

2025 年度

Academic Year 2025/2026

履修・教務手続案内

**Course Registration and
Academic Procedures Guide**

東京大学公共政策大学院

Graduate School of Public Policy

The University of Tokyo

目 次／Contents

アカデミックカレンダー Academic Calendar	．．．．．	1
法政策コース 公共管理コース 国際公共政策コース 経済政策コース	所属学生	．．．．． 3～
For MPP/IP Students	．．．．．	31～
For Doctoral Course Students	．．．．．	55～

※授業時間割表は、公共政策大学院 Web サイトで確認すること。
Refer to GraSPP website for class schedules.

※各授業科目のシラバス詳細は、UTAS で確認すること。
Refer to UTAS syllabus for details of each course.

※休講、教室変更や事務手続き等、重要な伝達事項は原則として
Web 在校生掲示板により周知するので、常に確認すること。
Please always check student bulletin board webpage.
Important messages including class cancellation, classroom
change, and administrative procedures are posted.

◆Web 在校生掲示板／Student Bulletin Board Webpage
<https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-board/>

GraSPP Academic Calendar 2025 (S semester)

S1S2 Course 4/4~7/11

S1 Course 4/4~5/30

S2 Course 6/4~7/28

April

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4 ①	5
					①	
6	7 ①	8 ①	9 ①	10 ①	11 入学式	12
	①	①	①	①		
13	14 ②	15 ②	16 ②	17 ②	18 ②	19
	②	②	②	②	②	
20	21 ③	22 ③	23 ③	24 ③	25 ③	26
	③	③	③	③	③	
27	28 ④	29	30 Tue④			
	④		Tue④			

4/11 入学式
Apr. 11: Matriculation Ceremony
4/30 火曜の授業(4回目)を行う。
Apr. 30 Changed to Tuesday 4th class

May

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1 ④	2 ④	3
				④	④	
4	5	6	7 ④	8 ⑤	9 ⑤	10
			④	⑤	⑤	
11	12 ⑤	13 ⑤	14 ⑤	15 ⑥	16 ⑥	17
	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	
18	19 ⑥	20 ⑥	21 ⑥	22 ⑦	23 ⑦	24
	⑥	⑥	⑥	⑦	⑦	
25	26 ⑦	27 ⑦	28 ⑦	29 ⑧	30 ⑦	31
五月祭	⑦	⑦	⑦		⑦	

5/23午後 五月祭準備のため休講
May. 23 PM: No classes for May Festival preparation
May. 24: May Festival

June

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2 ⑧	3 ⑧	4 ⑧	5 ⑨	6 ⑨	7
			①	①	①	
8	9 ⑨	10 ⑨	11 ⑨	12 ⑩	13 ⑩	14
	①	①	②	②	②	
15	16 ⑩	17 ⑩	18 ⑩	19 ⑪	20 ⑪	21
	②	②	③	③	③	
22	23 ⑪	24 ⑪	25 ⑪	26 ⑫	27 ⑫	28
	③	③	④	④	④	
29	30 ⑫					
	④					

July

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1 ⑫	2 ⑫	3 ⑬	4 ⑬	5
		④	⑤	⑤	⑤	
6	7 ⑬	8 ⑬	9 ⑬	10 △	11 △	12
	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	
13	14 △	15 △	16	17	18 ■	19
	⑥	⑥	⑦	⑦	⑦	
20	21	22 ■	23 ■	24 ■	25 ■	26
		⑦				
27	28 ■	29 ■	30 ■	31 ■		
	⑦					

August

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1 ■	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

経済学部・経済学研究科の授業日程は、以下のとおり公共政策大学院と異なる。
Calendar for Graduate School of Economics and School of Economics differs from GraSPP as below.

・ 5月23日（金）午前 授業休止
Friday, May. 23, AM No Class

授業時間
Class Hours

- 1限 8:30 - 10:15
Period 1
- 2限 10:25 - 12:10
Period 2
- 3限 13:00 - 14:45
Period 3
- 4限 14:55 - 16:40
Period 4
- 5限 16:50 - 18:35
Period 5
- 6限 18:45 - 20:30
Period 6

休祝日授業日
Classes held on holiday

振替授業日
Classes on other weekdays will be held

経済学部・経済学研究科と異なる日程
Schedule differs from Graduate School of Economics and School of Economics

各日の上段はS1S2ターム科目、下段はS1タームまたはS2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
For each day, upper row shows the number of class for S1S2 term courses. Lower row is for S1 or S2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜限に実施される。
There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.
なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
As reference information, make-up class period based on academinc calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.
なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
As reference , exam period based on academinc calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

GraSPP Academic Calendar 2025 (A semester)

A1A2 Course 10/2~1/19

A1 Course 10/2~11/26

A2 Course 11/28~1/26

October

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1 入学式	2 ①	3 ①	4
5	6 ①	7 ①	8 ①	9 ②	10 ②	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10/1 秋季入学式
Oct. 1: Autumn Semester Matriculation Ceremony

November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

11/3(月・祝) 授業を実施する。

Nov. 3 Class Scheduled

11/12 金曜の授業(7回目)を行う。

Nov. 12 Changed to Friday 7th class

11/21 月曜の授業(7回目)を行う。

Nov. 21 Changed to Monday 7th class

December

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

January

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1/16(金)終日 共通テスト準備のため休講
Jan. 16: No class for the Common test preparation
Jan. 17-18: Common Test

February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

経済学部・経済学研究科の授業日程は、以下のとおり公共政策大学院と異なる。
Calendar for Graduate School of Economics and School of Economics differs from GraSPP as below.

- ・ 10月1日(水) 授業を実施する
Wednesday, Oct. 1 Class Scheduled
- ・ 10月13日(月・祝) 授業を実施する
Monday, Oct. 13 Class Scheduled
- ・ 11月21日(金) 授業休止日
Friday, Nov. 21 No Class
- ・ 11月25日(火)~27(木) 授業休止日
Tuesday, Nov. 25 - Thursday Nov. 27 No Class
- ・ 1月12日(月・祝) 授業を実施する
Monday, Jan. 12 Class Scheduled

授業時間

Class Hours

- 1限 Period 1 8:30 - 10:15
- 2限 Period 2 10:25 - 12:10
- 3限 Period 3 13:00 - 14:45
- 4限 Period 4 14:55 - 16:40
- 5限 Period 5 16:50 - 18:35
- 6限 Period 6 18:45 - 20:30

休祝日授業日
Classes held on holiday

振替授業日
Classes on other weekdays will be held

経済学部・経済学研究科と異なる日程
Schedule differs from Graduate School of Economics and School of Economics

各日は上段はA1A2ターム科目、下段はA1タームまたはA2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
For each day, upper row shows the number of class for A1A2 term courses. Lower row is for A1 or A2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜限に実施される。
There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
As reference information, make-up class period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
As reference, exam period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

法政策コース 公共管理コース 国際公共政策コース 経済政策コース	所属学生
---	------

目 次

修了要件について	-----5
履修登録の手続きについて	-----8
履修登録に際しての注意点	-----11
カリキュラム構成	-----12
授業科目表	-----13
教務関係の諸手続きについて	-----23
公共政策大学院の施設利用について	-----28
連絡先一覧	-----30

※授業時間割表は、公共政策大学院 Web サイトで確認すること。

※各授業科目のシラバス詳細は、UTAS で確認すること。

※休講、教室変更や事務手続き等、重要な伝達事項は原則として Web 在校生掲示板により周知するので、常に確認すること。

◆Web 在校生掲示板

<https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-board/>

修了要件について

公共政策大学院を修了するためには、**2年以上在学し、46単位以上**修得しなければならない。また、**コース別に定められた授業科目及び単位数を修得しなければならない。**

他の研究科等、又は学部及びグローバル教育センターの授業科目は、合わせて8単位まで公共政策大学院の修了に必要な単位数に算入することができる。

1年間に38単位を超えて履修科目を登録することができない。リサーチペーパー、研究論文、インターンシップの登録単位数もこれに含まれる。

他の大学院における授業科目の履修、入学前の既修単位等の認定などについては、公共政策学教育部規則を参照すること。

なお、特に指定された科目を除き、既に単位を修得した授業科目と同一科目番号の授業科目を再度履修することはできない。

〈コース別修了要件〉

※ 1つの科目により2つ以上の修了要件として意味を持つ科目は、それぞれの修了要件にカウントされる。

(例) 次の科目で修得した2単位は「事例研究」及び「実践科目」の単位としてカウントされる。

	科目番号	授業科目	担当教員	学期	単位数	備考
事例研究	51400XX	事例研究 (〇〇政策)	〇〇 〇〇	S1S2	2	実践科目

※ 修了要件に列挙されている科目が授業科目表にない場合は、今年度は開講しないので注意すること。

○ 法政策コース

必要単位数	修了要件
各4単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4単位、全部で12単位以上修得していること
8単位	事例研究を8単位以上修得していること
16単位	基幹科目または展開科目から法律分野の授業科目を16単位以上修得していること
4単位	修了時までに修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を4単位以上含んでいること

○ 公共管理コース

必要単位数	修了要件
各4単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4単位、全部で12単位以上修得していること
8単位	事例研究を8単位以上修得していること
16単位	基幹科目または展開科目から政治分野の授業科目を16単位以上修得していること

4 単位	修了時までに修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を 4 単位以上含んでいること
------	---

○ 国際公共政策コース

必要単位数	修了要件
各 4 単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々 4 単位、全部で 12 単位以上修得していること
8 単位	事例研究を 8 単位以上修得していること
16 単位	基幹科目、展開科目の中で教育部が指定する国際公共政策に関する授業科目（授業科目表の備考欄に●印のある科目）から 16 単位以上修得していること
4 単位	修了時までに修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を 4 単位以上含んでいること

○ 経済政策コース（2016 年度 4 月 1 日以降に入学したもの）

必要単位数	修了要件
各 4 単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々 4 単位、全部で 12 単位以上修得していること
8 単位	事例研究を 8 単位以上修得していること このうち 4 単位以上を教育部が指定する経済系の事例研究（授業科目表の備考欄に★印のある科目）のうちから修得していること
16 単位	基幹科目または展開科目から経済分野の授業科目を 16 単位以上修得していること
12～15 単位	<p>修了時までに修得した単位に、以下の授業科目を全て含んでいること</p> <p>(1) Microeconomics 及び Practice Session for Microeconomics</p> <p>ただし、本学経済学部において本教育部入学前に上級ミクロ経済学Ⅰの単位を修得又は本学経済学研究科のミクロ経済学Ⅰの単位を修得し、かつ本学経済学部において本教育部入学前に上級ミクロ経済学Ⅱの単位を修得又は本学経済学研究科のミクロ経済学Ⅱの単位を修得した者は、この限りでない</p> <p>(2) Macroeconomics 及び Practice Session for Macroeconomics</p> <p>ただし、本学経済学部において本教育部入学前に上級マクロ経済学Ⅰの単位を修得又は本学経済学研究科のマクロ経済学Ⅰの単位を修得し、かつ本学経済学部において本教育部入学前に上級マクロ経済学Ⅱの単位を修得又は本学経済学研究科のマクロ経済学Ⅱの単位を修得した者は、この限りでない</p> <p>(3) Econometrics for Public Policy 及び Practice Session for Econometrics for Public Policy</p> <p>ただし、本教育部入学前に(a)～(f)のいずれかの科目の単位を修得した者及び本教育部入学後に(f)の単位を修得した者は、この限りでない</p> <p>(a) 本学経済学部の 計量経済学（公共政策学教育部との合併科目）</p> <p>(b) 本学経済学部の 上級応用計量経済学（公共政策学教育部との合併科目）</p> <p>(c) 本学経済学部の 上級計量経済学</p> <p>(d) 本学経済学部の 上級計量経済学Ⅰ及び上級計量経済学Ⅱ</p> <p>(e) 本学経済学研究科の 基礎計量経済</p>

	<p>(f) 本学経済学研究科の 計量経済学Ⅰ及び計量経済学Ⅱ</p> <p>なお、上記のただし書きで定める科目の単位のうち、本教育部入学前に本学経済学部において修得した科目の単位は上記(1)～(3)に示す必修科目の単位としてのみ扱われ、その他の修了要件における基幹科目には含めない。</p> <p>また、本教育部入学前に修得した科目の単位を公共政策大学院修了要件に含めるには、修了予定年月の2か月前までに所定の手続きが必要となる(詳細は公共政策学務チームに確認すること)</p>
4 単位	<p>上記の(1)～(3)に示す必修科目及び Principles of Microeconomics、Principles of Macroeconomics、統計分析手法、Statistical Methods、Practice Session for Statistical Methods 以外の経済分野の基幹科目から、さらに4単位以上を修得していること</p>
4 単位	<p>修了時まで修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を4単位以上含んでいること</p>
<p>※ 以下の科目を履修することはできない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Principles of Microeconomics ・ Principles of Macroeconomics (旧科目名：経済学基礎) ・ Microeconomics for Public Policy ・ Practice Session for Microeconomics for Public Policy ・ Macroeconomics for Public Policy ・ Practice Session for Macroeconomics for Public Policy 	

履修登録の手続きについて

履修する科目は必ず「UTAS」で履修登録を行うこと。

UTAS にログインするためには、入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されたユーザー名・パスワードが必要となる。

UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) での受講登録や、UTAS でシラバスのお気に入り登録をしても、履修登録したことにはならないので注意すること。

また、手続きの期間を厳守すること。期間外の手続きは認められない。

履修登録期間・履修登録修正期間

履修登録期間に、各自 PC 等により UTAS にログインし、履修科目を登録・変更・撤回すること。必要に応じて履修登録修正期間に、履修科目の追加・変更・撤回を行うこと。

授業は履修登録期間前から開始する。授業開始日は 2025 年度アカデミックカレンダー

(p.1) を参照すること。集中講義の授業日程は、UTAS のシラバスや Web 在校生掲示板を参照すること。

[UTAS URL]

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

開講学期	履修登録期間	履修登録修正期間	備考
S1、S1S2、 通年	4月14日(月) ～	4月23日(水) ～	履修撤回については注意 事項(2)を参照
S1 集中、 S1S2 集中	4月18日(金)	4月25日(金)	
S2	6月11日(水) ～	6月20日(金) ～	履修撤回については注意 事項(2)を参照
S2 集中	6月17日(火)	6月24日(火)	
A1、A1A2	10月9日(木) ～	10月17日(金) ～	履修撤回については注意 事項(2)を参照
A1 集中、 A1A2 集中	10月15日(水)	10月22日(水)	
A2	12月5日(金) ～	12月16日(火) ～	履修撤回については注意 事項(2)を参照
A2 集中	12月11日(木)	12月18日(木)	

[注意事項]

(1) 「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の履修登録は、公共政策学務チームで行う。(UTAS による各自での履修登録は不要)

「リサーチペーパー」及び「研究論文」の履修登録方法、履修登録期間、作成要領、日程等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。

なお、「インターンシップ」の履修登録は随時受け付ける。履修登録手続き等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。

- (2) 履修登録修正期間後、集中講義を撤回する場合は、初回授業が実施された日中に、公共政策学務チームへメールにて申し出ること。翌日以降の撤回は認めない。なお、授業担当教員から履修登録撤回についてシラバス等で別途制限がされている場合は、その指示を優先する。また、他学部・他研究科科目の場合、開講学部・研究科等の指示を優先する。
- (3) UTAS で履修登録できない科目がある場合には、各自、シラバスや当該科目を開講している各研究科等の事務室にて履修制限を事前に確認の上、履修登録期間内に公共政策学務チームまで申し出ること。履修登録期間・履修登録修正期間を過ぎてからの申し出は認めない。
- (4) 公共政策大学院で開講されている科目が、他学部・他研究科でも開講されている場合がある。そうした科目の履修登録を行う際には、時間割コードが「51」で始まる公共政策大学院科目を登録すること。
- (5) 同一科目が専門職学位課程と博士課程の両方で開講されている場合がある。時間割コードが「517」で始まるものは博士課程科目なので注意すること。
- (6) 授業がオンラインやオンデマンドで実施される場合でも、同一曜限の科目は重複して履修登録することはできない。

【重要】履修登録単位の上限について

公共政策大学院では、学生の計画的な授業の履修を促す観点から、履修登録できる単位数の上限を、年間38単位までと定めている。(9月入学の学生は9月から起算して1年間)

「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の単位数もこれに含まれる。また、履修登録修正期間後の単位数が対象となり、前学期に「未受験」「不可」となった科目の単位数も、上記38単位の中に含まれるので注意すること。

最終年次の後期における履修上の注意

最終年次の後期は、通常授業の期間後に行われる集中講義や、他学部・他研究科科目を修了要件に算入する単位として履修登録しないことを強く推奨する。これらの科目の成績が修了判定の時期までに確定されない場合、当該科目は修了判定に算入しないため、十分に留意すること。

法学部の演習科目の履修について

公共政策大学院との合併科目でない場合、履修することはできない。

「リサーチペーパー」、「研究論文」用の推奨科目

公共政策大学院では、2025年度に、論文(エッセイ)の書き方等を指導する科目を以下のとおり3つ開講する。

特に、リサーチペーパー又は研究論文の提出を予定している場合、博士課程への進学を希望する場合は強く推奨する。

※開講日等の最新の情報は、UTAS で確認すること。

科目名：Essential Academic Skills

科目番号：5113245

担当教員：LOU Yichuan

科目名：Advanced Academic Writing for Economics, Finance, and Policy Analysis

科目番号：5130200

担当教員：MITCHELL Chris

科目名：Introduction to Academic and Policy Paper Writing

科目番号：5130205

担当教員：MITCHELL Chris

履修登録に際しての注意点

◆同じ科目番号を持つ科目で単位を既に修得しているものは、科目名が異なる場合でも再度履修登録することはできない。ただし、下記の科目は除く。

科目番号	授業科目名	単位数	備考
5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	2	4単位を上限として単位修得が可能

◆異なる科目番号を持つ科目は別科目として扱われる。ただし、下表の同じ行に記載された科目は、授業内容に重複があるため、下表右の科目で既に単位を修得している場合は、左にある科目を履修登録することはできない。

科目番号	授業科目名	単位数	科目番号	授業科目名	単位数
5140412	Case study (Leadership and management at International Financial Institutions)	2	5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	2
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	2	5122201-1	Contemporary Chinese Politics and Diplomacy	2
5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	2	5123264	Asia's Geoeconomic Landscapes and Public Policy II	2
5140745	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan I)	2	5135031	CAMPUS Asia Joint Course: International Public Policy in East Asia	2
5140746	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan II)	2	5135032	CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in Japan	2

カリキュラム構成

公共政策大学院のカリキュラムは、基幹科目、展開科目、実践科目、事例研究の4つの科目群から構成される。

基幹科目

公共政策のプロフェッションとしての基礎をなす知識と分析能力をつけることを目的とした科目であり、法学分野、政治学分野、経済学分野の3つのディシプリンからバランス良く修得することを必要とする。

展開科目

政策の各分野に結びついた科目、地域研究に関わる科目、もしくはより高度の専門性を追求する各分野について修得することを目的とした科目であり、各人の将来の進路に従って、体系的に選択することが望まれる。

実践科目

実務への応用を念頭に置き、実務の経験を学ぶことを目的とする科目である。政策実務と密接に関連した科目、さらに実務経験を持つ教員によって教育が行われ、実務の経験を学ぶことのできる科目がこれにあたる。

事例研究

具体的な事例をもとに、事例分析の手法によって行われる授業であり、知識の応用と事例を通じた政策分析能力の向上につとめることを目的とする。

リサーチペーパー及び研究論文

リサーチペーパー及び研究論文の制度を設け、これらを提出して口述試験に合格した者に対しては、所定の単位を付与する。

研究者としてのキャリアを考えている学生にはリサーチペーパーや研究論文の提出を推奨する。公共政策学教育部及び法学政治学研究科の博士後期課程に進学するには、研究論文の執筆が必須となっている。その他の研究科・大学院の博士課程への進学・出願要件については、各自で事前に確認すること。

いずれの科目においてもその教育においては、具体的な事例を教材として提供し、教師と学生との間の双方向的な議論、学生による自発的な授業参加を促し、高い専門知識と実践能力、そしてその活動を支える倫理観を養うことを目的としている。

《Capstone 演習について》

より実践に即した学びを行う場として、いくつかの科目を2022年度からCapstone演習と位置付ける。(p.21の授業科目表を参照)

Capstone演習は、学生のチームがこれまでに修得した知識やスキルを用いて、外部のクライアントから提示された課題に対し解決策を考案し、クライアントからフィードバックを受けるものである。修了要件上はCapstone演習以外の科目の単位と同様にカウントされ、在学中に履修することを推奨する。

2025年度公共政策学教育部授業科目表

Class Subject List offered by GraSPP for AY2025/2026

Courses taught in English are indicated by English course titles.

基幹科目（法律分野） / Basic Courses: Law

基幹科目（政治分野） / Basic Courses: Political Science

基幹科目（経済分野） / Basic Courses: Economics

展開科目（法律分野） / Topics Courses: Law

展開科目（政治分野） / Topics Courses: Political Science

展開科目（経済分野） / Topics Courses: Economics

実践科目 / Practical Training

事例研究 / Case Studies

リサーチペーパー・研究論文 / Research Paper and Thesis

公共政策学専攻

	科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学期	単位数			備 考
			職 名	氏 名		講 義	演 習	実 習	
基 幹 科 目	法 律 分 野	5111010	* 民事法の基層と現代的課題	非常勤講師 得津 晶	S1S2	2			
		5111020	* 公法の基層と現代的課題	教授 小島 慎司	S1S2	2			
			非常勤講師 寺田 麻佑						
		5111030	政策決定・行政統制論	教授 齊藤 誠	A1A2	2			(法) (総)
		5111040	行政組織法	教授 北島 周作	A1A2	2			(法科) (法) (総)
		5111050	財政法	教授 藤谷 武史	A1A2	2			(法科) (総)
		5111060	地方自治法	教授 齊藤 誠	S1S2	2			(法科) (法) (総)
		5111070	地方財政・租税論	教授 増井 良啓	A1A2	2			(法科) (法) (総)
		5111080	租税政策	教授 増井 良啓	S1S2	2			(法科) (法) (総)
		5111090	立法学	非常勤講師 梶山 知唯	A1A2	2			(法科) (総) 実践科目
		5111110	刑事政策	教授 川出 敏裕	A1A2	2			(法科) (総)
		5111120	知的財産政策	非常勤講師 加藤 浩	S1S2	2			実践科目
		5111150	国際組織と法	教授 森 肇志	A1A2	2			(法科) ●
		5111160	国際経済法	教授 伊藤 一頼	A1A2	2			(法科) (総) ●
		5111170	国際人権法	教授 寺谷 広司	S1	2			(法科) (総) ●
		5111190	Law and Public Policy	非常勤講師 塩尻 康太郎	A1A2	2			[G2.0]E
		5111210	Introduction to Japanese Law	教授 LAWSON Carol	S1S2	2			(法) (総)E
		5111230	Winter School on Japanese Law	教授 沖野 眞已	A1A2集中	2			(法科) (法) (総)E
			准教授 巽 智彦						
政 治 分 野	政 治 分 野	5112010	* 政治学	教授 谷口 将紀	S1S2	2			(法) (総)
		5112030	政治思想と公共政策	教授 荏部 直	S1S2	2			(法) (総)
		5112040	政策分析	教授 田邊 國昭	S1S2	2			[科]
		5112050	自治体行政学	教授 金井 利之	S1S2	2			(法) (総) 実践科目
		5112060	公共管理論I	教授 金井 利之	A1A2	2			実践科目
			非常勤講師 堀江 宏之						
		5112070	公共管理論II	教授 森 充広	A1A2	2			実践科目
		5112080	ポリティカル・メソドロジー	教授 加藤 淳子	S1S2	2			(総) (総合文化)
		5112090	国際行政論	教授 城山 英明	A1A2	2			(法) (総) ●
		5112101	国際政治経済 I	非常勤講師 宮野 紗由美	A1A2	2			(法) (総) ●
		5112111	Global Conflicts & Cooperation	教授 遠藤 乾	S1S2	2			(法) (総) (学際) [G2.0]E ●
		5112131	Science, Technology and Public Policy	教授 城山 英明	A2	2			(工) (新領域) [海] [科] [G2.0]E ●
			特任准教授 松尾 真紀子						
			非常勤講師 ALEMANNO Alberto						
		5112150	政策過程論	教授 田邊 國昭	A1A2	2			[科]

	5112170	現代日本政治	教授	谷口 将紀	S1S2	2	(法) (総)
	5112181	Modern Japanese Diplomacy	教授	LIPSCY Phillip	S1S2集中	2	(法) (総) (学際)E●
	5112191	Policy Process and Negotiation	教授	青木 尚美	A1A2	2	[科][G2.0]実践科目E
	5112195	Field Seminar in International Relations	教授	青井 千由紀	S1S2	2	E●
	5112211	Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process	特任教授	芳川 恒志	A1A2	2	実践科目E●
	5112220	Governance and Development	非常勤講師	元田 結花	A1A2	2	[G2.0]E●
	5112241	Politics and Public Policy	教授	前田 健太郎	A1A2	2	(法) (総) [G2.0]E
	5112242-5	ロシア・中東欧史と民族問題	准教授	村田 優樹	A1A2	2	(法) (総)
	5112250	Introduction to Social Science	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2集中	2	[G2.0]E
	5112260	Introduction to International Politics	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2	2	[G2.0]E●
	5112265	Introduction to Public Management	教授	青木 尚美	S2	2	[G2.0]E
	5112270	Security Studies	教授	HENG Yee Kuang	A1A2	2	E●
経済分野	5113007	*Principles of Microeconomics	教授	小川 光	S1	2	E
	5113009	*Principles of Macroeconomics	客員教授	加藤 涼	S1S2	2	E
	5113016	*Microeconomics for Public Policy	非常勤講師	CHUANG Hongwei	A1A2	4	[G2.0]E
	5113017	*Practice Session for Microeconomics for Public Policy	非常勤講師	CHUANG Hongwei	A1A2	1	E
	5113018	*Macroeconomics for Public Policy	講師	ZHANG Qianxue	S1S2	4	[G2.0]E
			特任講師	中野 剛			
	5113019	*Practice Session for Macroeconomics for Public Policy	講師	ZHANG Qianxue	S1S2	1	E
			特任講師	中野 剛			
	5113021	Microeconomics	教授	渡辺 安虎	S1S2	4	[G2.0]E
	5113031	Practice Session for Microeconomics	教授	渡辺 安虎	S1S2	1	E
	5113041	*Macroeconomics	准教授	仲田 泰祐	A1A2	4	[G2.0]E
	5113051	*Practice Session for Macroeconomics	准教授	仲田 泰祐	A1A2	1	E
	5113060	*統計分析手法	非常勤講師	陣内 悠介	S1S2	4	
	5113061	*Statistical Methods	教授	重岡 仁	A1A2	4	[G2.0]E
	5113065	*Practice Session for Statistical Methods	教授	重岡 仁	A1A2	1	E
	5113074	Econometrics for Public Policy	非常勤講師	長谷部 拓也	A1A2	4	E
	5113075	Econometrics for Public Policy	教授	CHEN Stacey	S1S2	4	E
	5113084	Practice Session for Econometrics for Public Policy	非常勤講師	長谷部 拓也	A1A2	1	E
	5113085	Practice Session for Econometrics for Public Policy	教授	CHEN Stacey	S1S2	1	E
	5113090	公共政策の経済評価	教授	岩本 康志	A1A2	4	[科]実践科目
			特任教授	鎌江 伊三夫			
	5113100	公共政策の経済評価実習	教授	岩本 康志	A1A2	1	[科]実践科目
	5113152	International Trade Policy	講師	ZHANG Qianxue	S1S2	2	(経)E●
	5113161	International Financial Policy	教授	植田 健一	A1	2	(経)E●
			客員教授	加藤 涼			
	5113180	Development Economics: Microeconomic Approach	教授	高崎 善人	A1A2	2	(経) [G2.0]E●
	5113190	Development Economics: Macroeconomic Approach	教授	植田 健一	S1S2	2	(経) [G2.0]E●
	5113195	Political Economy of Regime Change	講師	高木 悠貴	A1A2	2	(経) (経学)E
	5113240	Economic Analysis of Public Sector	教授	小川 光	A1A2	2	[科]E
	5113245	Essential Academic Skills	講師	LOU Yichuan	A1	2	(経) (経学)E
	5113250	Machine Learning for Economics	講師	坂口 翔政	A2	2	(経) (経学)E
	5113260	Real Estate Finance and Economics	特任教授	吉田 二郎	S2	2	(経) (経学) 実践科目E
展開科目	5121010	環境法	教授	伊藤 一頼	S1S2	2	(法科) [G2.0]
			非常勤講師	大塚 直			
			非常勤講師	桑原 勇進			
	5121020	Competition Law and Policy	教授	VANDE WALLE Simon	S1S2	4	(法) (総) (経学)
			教授	滝澤 紗矢子			
	5121040	経済刑法	教授	橋爪 隆	A1A2	2	(法科) (総)
	5121050	公共哲学と法	教授	瀧川 裕英	A1A2	2	(法科) (総)
	5121090	社会保障政策 (政策の理論と展開)	客員教授	鈴木 俊彦	A1A2	2	(総) (医)

	5121105	国際法の現代的課題	教授	伊藤 一頼	S1S2	2		(法科)(総)●
	5121110	国際租税法	教授	増井 良啓	A1A2	2		(法科)(総)●
			非常勤講師	吉村 浩一郎				
	5121115	Transnational Law	特任准教授	TIOJANCO Bryan	A1A2	2		(法)(総)E●
	5121121	International Environmental Law	教授	高村 ゆかり	S1S2	2		E●
	5121150	ヨーロッパ法	客員教授	DEVROE Wouter	S1S2集中	2		(法科)(法)(総)(総合文化)●
	5121227	国家と法の基本問題	教授	石川 健治	S1S2	2		(法科)(法)(総)
	5121271	金融商品取引法	客員教授	大崎 貞和	A1A2	2		(法科)実践科目
	5121291	医事法発展演習	教授	米村 滋人	A1A2	2		(法科)(法)(総)[G2.0]実践科目
	5121300	金融法	教授	加藤 貴仁	A1A2	2		(法)(総)
			教授	松井 智予				
	5121380	法医学	教授	槇野 陽介	A1A2	2		(法科)(法)
	5121393	法のパースペクティブ	教授	VANOVERBEKE Dimitri	S1S2	2		(法科)(総)
	5121424	アメリカ非営利法人法	教授	溜箭 将之	A1A2	2		(法科)(総)●
	5121433	証券市場法演習	客員教授	大崎 貞和	A1A2	2		(法)(総)
			特任教授	朱 大明				
	5121436	国際商事仲裁	教授	増見 淳子	A1A2	2		(法科)(総)実践科目●
			非常勤講師	MROCZEK Michael				
	5121452	アジア・ビジネス法	教授	金 春	A1A2	2		(法科)(法)(総)実践科目●
			非常勤講師	福岡 真之介				
	5121454	国際ビジネス法	教授	増見 淳子	S1S2	2		(法)(総)●
			非常勤講師	石塚 信久				
			非常勤講師	原 悦子				
			非常勤講師	MROCZEK Michael				
	5121458	Law and the Formation of Transnational East Asia	教授	松原 健太郎	S1S2	2		(法科)(法)(総)E●
			特任准教授	TIOJANCO Bryan				
	5121461	Law and Society in East Asia	教授	松原 健太郎	S1S2	2		(法)(総)E●
	5121463	The trial by jury in Japan: past and present	教授	VANOVERBEKE Dimitri	S1S2	2		(法科)(法)(総)(学際)●
	5121470	国際法の基本問題	教授	寺谷 広司	S1S2	2		(総)●
	5121490	国際法実務演習	非常勤講師	長谷部 潤	S1S2	2		実践科目●
			非常勤講師	松島 俊				
	5121501	沿岸域管理法制度論	非常勤講師	三浦 大介	A1A2	2		[海]
	5121510	コーポレートガバナンスの実務	教授	鈴木 寛	S1S2	2		
			客員教授	中原 裕彦				
			非常勤講師	萬澤 陽子				
	5121520	武力紛争と法	非常勤講師	黒崎 将広	S1S2	2		●
政治分野	<Capstone演習>							
	5122505	Governance of Space Activities	非常勤講師	VERSPIEREN Quentin	A1A2	2		[科]E●
			教授	鈴木 一人				
	5122508	Strategic Communications - From Concepts to Application	教授	青井 千由紀	A2集中	2		実践科目E●
			非常勤講師	BOLT Neville				
	5122011	市民社会組織・政策論	客員教授	田中 弥生	S1S2	2		[科]
	5122020	比較政策過程論	教授	中山 洋平	A1A2	2		●
			教授	梅川 健				
			非常勤講師	池本 大輔				
	5122035	政府間関係論	教授	金井 利之	A1A2	2		(総)
	5122061	Governance and Policies of EU	教授	鈴木 一人	A1A2	2		(総)(総合文化)[G2.0]E●
	5122070	地域政治A(現代中国の政治)	准教授	李 昊	S1S2	2		(法)(総)●
	5122081	地域政治B(現代南アジアの政治)	非常勤講師	湊 一樹	A1A2	2		(法)(総)●
	5122084	地域政治B(現代ラテンアメリカの政治)	教授	馬場 香織	A1A2	2		(法)(総)●
	5122086	地域政治B(現代中東の政治)	教授	池内 恵	S1S2	2		(法)(総)●

5122096	地域政治C(現代ドイツの政治)	教授	板橋 拓己	A1A2	2	(法)(総)●
5122097	地域政治C(現代アメリカ政治特殊研究)	教授	梅川 健	S1S2	2	(総)●
5122110	自治体行政調査	教授	金井 利之	A1A2	2	(法)(総)実践科目
5122135	New Dimensions of Security in the Risk Age	教授	HENG Yee Kuang	S1S2	2	[G2.0]E●
5122137	Ethics and International Relations	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2	2	E●
5122159	Transformation of Warfare and Technology	教授	青井 千由紀	A1A2	2	[G2.0]E●
5122170	西欧比較政治論	教授	中山 洋平	S1S2	2	(法)(総)●
5122182	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	講師	JIN Bei	S1S2	2	(法)(経学)実践科目E●
		教授	五百旗頭 薫			
		非常勤講師	加藤 宏			
		非常勤講師	萱島 信子			
		非常勤講師	北岡 伸一			
		非常勤講師	北野 尚宏			
		非常勤講師	岩間 望			
		特任教授	西沢 利郎			
		教授	松原 健太郎			
		非常勤講師	林 良造			
		教授	牧原 出			
		非常勤講師	山田 順一			
5122201-1	Contemporary Chinese Politics	非常勤講師	林 載桓	A1A2	2	(総)(学際)[G2.0]E●
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	准教授	李 昊	A1A2	2	(法)(総)(学際)[G2.0]E●
5122202	比較政治学・概論	教授	MCELWAIN Kenneth Mori	A1A2	2	(法)(総)(総合文化)(学際)●
5122207	Policy and Governance in Contemporary China	講師	JIN Bei	S1S2	2	E●
5122211	発展途上国の政治	教授	馬場 香織	S1S2	2	(法)(総)●
5122215	先進国の比較政治	非常勤講師	網谷 龍介	A1A2	2	(法)(総)●
5122219	Strategic Communications and International Politics	教授	青井 千由紀	S1S2	2	E●
5122222	情報社会と総合安全保障	教授	鈴木 寛	S1S2	2	
		非常勤講師	高見澤 将林			
		非常勤講師	山内 康英			
5122231	政治分析方法論Ⅰ	教授	福元 健太郎	S1S2	2	(法)(総)実践科目
5122232	政治分析方法論Ⅱ	教授	福元 健太郎	A1A2	2	(法)(総)実践科目
5122233	政治分析方法論演習	教授	福元 健太郎	A1A2	2	(法)(総)
5122234	政治分析方法論研究	教授	福元 健太郎	S1S2	2	(法)(総)
5122236	International Politics in East Asia	教授	佐橋 亮	A1A2	2	(総)(総合文化)(学際)E●
		非常勤講師	CHEN Emily			
5122238	非西洋の歴史と国際システム	准教授	向山 直佑	A1A2	2	(法)(総)●
5122255	社会安全政策論	非常勤講師	一瀬 圭一	S1S2	2	(法)実践科目
5122384	Space Development and Public Policy	非常勤講師	菊地 耕一	A1A2	2	[科][G2.0]E●
		教授	城山 英明			
		教授	中須賀 真一			
		非常勤講師	栗山 育子			
5122390-2	現代日本政治論演習	教授	谷口 将紀	S1S2	2	(法)(総)
5122400	Global Governance	非常勤講師	TIBERGHIE Yves	A1A2集中	2	[科][G2.0]E●
5122451	Health Policy and Governance	講師	JIN Bei	A1A2	2	E
5122502	海事政策論	非常勤講師	長谷 知治	A1A2	2	[海]実践科目
5122503	Global Political Economy	教授	鈴木 一人	A1A2	2	(総)[G2.0]E●
5122504	Science and Technology in International Relations	教授	鈴木 一人	S1S2	2	(総)[科][G2.0]E●
5122506	Evidence-based Science & Technology Policy Design	教授	柴山 創太郎	A1A2	2	[科]実践科目E●
5122507	国際通商秩序と日本の通商政策	教授	宗像 直子	A1A2	2	実践科目●
		非常勤講師	林 良造			
		非常勤講師	三田 紀之			
5122509	日本政治外交史演習	非常勤講師	北岡 伸一	A1A2	2	(法)実践科目

経済分野	<Capstone演習>							
	5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	特任教授 非常勤講師	西沢 利郎 上田 倫生	A1A2	2		実践科目E
	5123021	環境政策	客員教授	有馬 純	A1A2	2		(経学)
	5123028	観光政策Ⅰ（基礎編）	特任准教授 客員教授	三重野 真代 篠原 康弘	S1S2	2		[科]
	5123029	観光政策Ⅱ（実践編）	特任准教授 客員教授	三重野 真代 篠原 康弘	A1A2	2		[科]
	5123030	都市地域政策	教授 講師 非常勤講師 非常勤講師	大橋 弘 高橋 孝明 大津 優貴 河端 瑞貴	A1A2	2		(経)
	5123031	地域交通政策研究	客員教授 特任教授	明石 達生 宿利 正史	A1A2	2		[科]
	5123032-1	Energy Security	客員教授	小椋 康裕	S1S2	2		[G2.0]実践科目E●
	5123033	Energy Systems	教授	有馬 純 藤井 康正	S2	2		(工)[科][G2.0]E
	5123034	Resilience Engineering	教授	小宮山 涼一	S1S2	2		(工)[科][G2.0]E
	5123038	Data Science for Public Policy	非常勤講師	田中 謙司	S1S2	2		(経)(経学)[科][G2.0]E●
	5123047	Behavioral Science for Public Policy	非常勤講師	BAIRD Cory	S1S2	2		E
	5123048	震ヶ関における政策改革の手法（農政改革の実例から学ぶ）	客員教授	大貫 真友子	A1A2	2		(法)(経学)[科]
	5123062	国際開発政策・評価論	非常勤講師	奥原 正明	A1A2	2		実践科目●
	5123081	Political Economics	准教授	青柳 恵太郎	S1S2	2		(経)(経学)[科]E
	5123082	Topics in Political Economics	教授 准教授	渡辺 安虎 WEESE Eric	A1A2	2		(経)(経学)E
	5123171	政策担当者が語る日本の財政金融論	特任准教授	服部 孝洋	S1S2	2		(経学)実践科目
	5123172	Evolution of Global Economic Policies	客員教授	中尾 武彦	A1A2	2		実践科目E●
	5123211-2	Foundations of Development Economics	教授	澤田 康幸	S2	2		(経)(経学)(総合文化)E
	5123215	Contemporary Issues in Development Economics	教授	CHEN Stacey	S1S2	2		(経)E
	5123221	Interdisciplinary Issues in Development Economics	教授	庄司 匡宏	A1A2	2		(経)E●
	5123237	Institutional Analysis of Japanese Economy I	教授	中林 真幸	S1S2	2		(経)(経学)E
	5123238	Institutional Analysis of Japanese Economy II	教授	中林 真幸	A1A2	2		(経)(経学)E
	5123245	保健医療経済学	教授	康永 秀生	S1	2		(医)
	5123250	エネルギー政策	客員教授	小山 堅	S1S2	2		(経学)
	5123252	電力ネットワークの経済学	客員教授	有馬 純				[科]
	5123256	Central Banking	非常勤講師	金本 良嗣	A1A2	2		(経)E
	5123262	Asian Economic Development and Integration	特任教授	AWAZU PEREIRA DA SILVA Luiz	S2	2		[G2.0]E●
	5123263-1	Asia's Geoeconomic Landscapes I	(未定)		A1A2	2		実践科目E
	5123272	医療イノベーション政策	非常勤講師 教授	上田 倫生 鈴木 寛	S1S2	2		[科]実践科目
	5123350	Public Policy and Energy	非常勤講師 特任教授 客員教授	黒河 昭雄 芳川 恒志	A1A2	2		[G2.0]実践科目E
	5123400	Economic Analysis of Innovation	非常勤講師 非常勤講師	BIROL Fatih 日下 一正				[科][G2.0]E
	5123401	Economic Analysis of Pandemics	客員准教授 准教授	田中 伸男 鎗目 雅 仲田 泰祐	S1S2集中	2		(経)(経学)E

[illegible]

		5130290	International Projects	准教授 教授 講師	奥原 剛 加藤 浩徳 森川 想	S2	2		(工)[G2.0]実践科目E
		5130310	電力ネットワーク政策	非常勤講師 非常勤講師	金本 良嗣 山次 北斗	S1S2	2		[科]実践科目
		5130330	Leadership Development	非常勤講師	ONO Jody	A1A2	2		実践科目E
		5130340	国際経済法の実務的論点	客員准教授	清水 茉莉	A1A2	2		実践科目
		5130345	国際経済法の現代的課題研究	客員准教授	清水 茉莉	A1A2	2		実践科目
		5130350	公共政策のデザイン	教授 非常勤講師	宗像 直子 橋本 直樹	A1A2	2		(法)(経学)実践科目
		5130360	Introduction to Intelligence	教授	森 充広	S1S2	2		実践科目E
		5130370	Public Policy and the Global Landscape	特任教授 非常勤講師 非常勤講師	芳川 恒志 BARNESLEY Ingrid 渡辺 凛	S1S2	2		[科]実践科目E
		5139000	インターンシップ		各教員	通年	1		実践科目
事例研究	<Capstone演習>								
		5140060	事例研究 (現代行政III)	教授	金井 利之	通年	4		(法)(総)実践科目
		5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	特任教授 非常勤講師	西沢 利郎 SEETHARAM K. E.	S1S2	2		[G2.0]実践科目E★
		5140741	Case Study (Project Based Learning on Technological Innovation and Social Solutions)	教授 教授 非常勤講師 教授	城山 英明 鈴木 寛 五十棲 浩二 青木 尚美	A1A2集中	2		[科][G2.0]実践科目E
		5140041	事例研究 (現代行政I)	教授	前田 健太郎	A1A2	2		(法)(総)
		5140076	事例研究 (テクノロジーアセスメント)	特任准教授	松尾 真紀子	S1S2	2		(工)[科][G2.0]
		5140078	事例研究 (人工知能と社会)	教授 准教授 教授 教授	城山 英明 江間 有沙 國吉 康夫 城山 英明	S1S2	2		(総合文化)(情報理工)(学際)[科][G2.0]
		5140090	事例研究 (外交政策I)	客員教授	大江 博	S1S2	4		実践科目
		5140100	事例研究 (外交政策II)	客員教授	大江 博	A1A2	4		実践科目
		5140165	事例研究 (デジタル社会とパブリックマネジメント)	教授 教授 教授 非常勤講師 非常勤講師	青木 尚美 城山 英明 江崎 浩 座間 敏如 平本 健二	A1A2	2		(情報理工)[科][G2.0]
		5140205	事例研究 (公共経済政策：問題分析)	教授 非常勤講師	小川 光 深澤 映司	S1S2	2		実践科目★
		5140206	事例研究 (公共経済政策：解決策分析)	教授 非常勤講師	小川 光 深澤 映司	A1A2	2		実践科目★
		5140216	事例研究 (政治とマスメディア)	教授	谷口 将紀	A1A2	2		(法)(総)実践科目
		5140280	事例研究 (財政政策 I)	教授	岩本 康志	S1S2	2		実践科目★
		5140298	Case Study (Japanese Macroeconomic Policy: Solutions to Monetary and Fiscal Policy Challenges)	非常勤講師	林 伴子	S1S2	2		実践科目E★
		5140299	事例研究 (日本のマクロデータによる政策分析)	非常勤講師	林 伴子	A1A2	2		実践科目★
		5140310	事例研究 (財政政策 II)	教授	岩本 康志	A1A2	2		実践科目★
		5140395	事例研究 (資本市場と公共政策)	客員教授	有吉 尚哉	A1A2	2		(法科)(総)実践科目
		5140396	事例研究 (金融制度の課題と対応)		(未定)	A1A2	2		実践科目★
		5140397-1	事例研究 (信託法に関する実務上の諸問題)	非常勤講師	水野 大	S1S2	2		(法)(総)実践科目
		5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	教授 准教授	植田 健一 仲田 泰祐	A1A2	2		E★

5140412	Case study (Leadership and management at International Financial Institutions)	客員教授	河合 美宏	A1A2	2	実践科目E★
5140414	事例研究 (企業の技術戦略と国際公共政策)	非常勤講師 教授	米谷 三以 城山 英明	S1S2	2	[科]実践科目
5140415	事例研究 (国際経済ルール形成と利用)	非常勤講師 教授	中川 淳司 米谷 三以	A1A2	2	(法科)実践科目
5140485	事例研究 (政策環境・事業環境検討手法としてのシナリオプランニング: 理論と実践)	非常勤講師	城山 英明 中川 淳司	S1S2	2	[科]実践科目
5140486	Case Study (Business Environment, Stakeholders and Issues: a Learning Experience in Collaboration with Japanese Industry)	非常勤講師	杉野 綾子	S1S2	2	[科][G2.0]実践科目E
5140500	事例研究 (海洋問題演習Va)	教授 准教授	九門 崇 木村 伸吾	S1S2	2	[海]実践科目
5140501	事例研究 (海洋問題演習Vb)	教授 准教授	平林 紳一郎 木村 伸吾	A1A2	2	[海]実践科目
5140600	事例研究 (科学技術イノベーション政策研究)	特任准教授 特任准教授 教授	平林 紳一郎 松尾 真紀子 木見田 康治	A1A2	2	(工)[科]実践科目
5140611	事例研究 (科学技術と政策過程 I)	教授 特任准教授	柴山 創太郎 中澤 柊子	S1S2	2	(法)(総)[科]
5140700-2	Case Study (International Energy Governance)	客員教授	城山 英明 中澤 柊子	A1A2	2	実践科目E
5140715	事例研究 (コーポレートガバナンス)	教授 客員教授 非常勤講師	有馬 純 鈴木 寛 中原 裕彦	A1A2	2	
5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)		萬澤 陽子 (未定)	(未定)	2	[科][G2.0]実践科目E
5140743	Case Study (Social Design and Management)	特任准教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授	ORSI Roberto 新井 史人 八木 信行 加納 信吾 木見田 康治 越塚 登 中須賀 真一 加藤 浩徳 鈴木 一人	S1S2集中	2	(工)(新領域)[科][G2.0]実践科目E
5140745	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan I)	特任准教授	服部 孝洋	S1S2	2	実践科目E
5140746	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan II)	特任准教授	服部 孝洋	A1A2	2	実践科目E
5140751	事例研究 (中央省庁における政策立案 I)	教授 非常勤講師	鈴木 寛 宮木 幸一	S1S2	2	実践科目
5140752	事例研究 (中央省庁における政策立案 II)	教授 非常勤講師	鈴木 寛 宮木 幸一	A1A2	2	実践科目
5140755	事例研究 (地域における政策立案I)	教授	鈴木 寛	S1S2	2	実践科目
5140756	事例研究 (地域における政策立案II)	教授	鈴木 寛	A1A2	2	実践科目
5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	教授 准教授	植田 健一 仲田 泰祐	S1S2	2	E★
5140790-1	Case Study (Development Economics and Policy I)	教授	高崎 善人	S1S2	2	E★
5140791-1	Case Study (Development Economics and Policy II)	教授	高崎 善人	A1A2	2	E★
5140800	事例研究 (日本の未来と個人の役割)	教授	宗像 直子	S1S2	2	(法)(経学)(工)[科]実践科目

			非常勤講師	西田 亮介				
			客員教授	島田 和久				
	5140810	事例研究（国際情勢の分析）	教授	森 充広	S1S2	2		(法)実践科目
	5140820	Case Study (Basic Cases of International Trade Law)	客員准教授	清水 茉莉	S1S2	2		実践科目E
	5140830	事例研究（成長政策の立案）	客員教授	新原 浩朗	S2	2		実践科目★
			教授	川口 大司				
	5150010	リサーチペーパー		各教員	通年	2		
	5150011	Research Paper		各教員	年度跨り	2		
	5150020	研究論文		各教員	通年	6		
	5150021	Thesis		各教員	年度跨り	6		

＜Capstone演習一覧＞								
科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 習	
5122505	Governance of Space Activities	非常勤講師	VERSPIEREN Quentin	A1A2	2			[科]E●
		教授	鈴木 一人					
5122508	Strategic Communications - From Concepts to Application	教授	青井 千由紀	A2集中 (開講未定)	2			実践科目E●
		非常勤講師	BOLT Neville					
5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	特任教授	西沢 利郎	A1A2	2			実践科目E
		非常勤講師	上田 倫生					
5140060	事例研究（現代行政III）	教授	金井 利之	通年		4		(法)(総)実践科目
5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	特任教授	西沢 利郎	S1S2		2		[G2.0]実践科目E★
		非常勤講師	SEETHARAM K. E.					
5140741	Case Study (Project Based Learning on Technological Innovation and Social Solutions)	教授	城山 英明	A1A2集中		2		[科][G2.0]実践科目E
		教授	鈴木 寛					
		非常勤講師	五十棲 浩二					
		教授	青木 尚美					

※ (法科)は、法科大学院との合併授業を示す。

(総)は、法学政治学研究科総合法政専攻との合併授業を示す。

(法)は、法学部との合併授業を示す。

(経)は、経済学研究科との合併授業を示す。

(経学)は、経済学部との合併授業を示す。

(人文)は、人文社会系研究科との合併授業を示す。

(教育学)は、教育学研究科との合併授業を示す。

(総合文化)は、総合文化研究科との合併授業を示す。

(教養)は、教養学部後期課程との合併授業を示す。

(工)は、工学系研究科との合併授業を示す。

(農)は、農学生命科学研究科との合併授業を示す。

(医)は、医学系研究科との合併授業を示す。

(新領域)は、新領域創成科学研究科との合併授業を示す。

(情報理工)は、情報理工学系研究科との合併授業を示す。

(学際)は、学際情報学府との合併授業を示す。

[海]は、海洋学際教育プログラムを示す。

[科]は、科学技術イノベーション政策の科学教育プログラムを示す。

[G2.0]は、社会デザインと実践のためのグローバルリーダーシップ養成プログラム（GSDM2.0）を示す。

Eは、英語で行われる授業科目を示す。

★は、経済系の事例研究の授業科目を示す。

●は、国際公共政策に関する授業科目を示す。

*印は未修者対象の授業科目を示す。

教務関係の諸手続きについて

住所、電話番号、電子メールアドレスの登録・変更について

- (1) 入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」により、UTAS にログインし、速やかに住所・電話番号・電子メールアドレスを UTAS に登録すること。
- (2) 大学からの連絡は、UTAS に登録された連絡先宛に行う。
- (3) 特に、重要な事項（修了に関わること等）や、至急に確認したい事項が発生した場合、個別に電子メールや電話で連絡するので、確実に連絡のとれる電子メールアドレスと電話番号を常時登録しておくこと。連絡先に変更が生じた場合、連絡先を更新しておくこと。

学生への連絡方法について

- (1) 一般的な連絡事項、授業に関すること（開講・休講情報等）や、奨学金に関すること、修了（式）に関すること等についての案内は、Web 在校生掲示板に掲載するので毎日必ず確認すること。
- (2) 他学部・他研究科との合併科目について、休講・試験等に関する情報は、当該学部・研究科の掲示板でも、必ず確認すること。

証明書等の発行について

- (1) 在学証明書、成績証明書、修了見込み証明書（最終年次のみ）、学割証については、証明書自動発行機により、即時発行される。
- (2) 証明書自動発行機を利用する際に必要なパスワードは「UTokyo Account パスワード通知書」で確認すること。
- (3) その他の証明書については、「証明書交付願」に基づき発行する。

授業料について

- (1) 授業料は、5 月（前期分）及び 11 月（後期分）に納めること。
- (2) 「授業料口座振替申込ページ」により登録された口座からの自動引き落としによる。
- (3) 口座振替日は、前期分が 5 月 27 日、後期分が 11 月 27 日（当該日が金融機関の非営業日にあたる場合は翌営業日）である。
- (4) 口座振替日の前日までに当該口座に授業料相当額を入金しておくこと。

※ 個別に引き落としに係る連絡等は行わない。

* 参考 : https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/tuition-fees/h01_01.html

奨学金について

- (1) 主に、本学独自の学内奨学制度、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体・民間団体が設置している奨学金がある。
- (2) 出願方法・スケジュール等の詳細は、随時掲示により周知するので、Web 在校生掲示板を各自確認すること。

* 参考：<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h02.html>

学籍異動について

休学、留学、コース変更、在学期間延長等を願い出る場合は、開始予定日の1ヶ月前までに、所定の様式等を公共政策学務チーム窓口に提出すること。

詳細は、後述の「休学の手続きについて」、「海外留学する場合の手続きについて」、「所属コース変更の手続きについて」、「在学期間延長の手続きについて」の項を参照のこと。

海外渡航について

私的な旅行や一時帰国等、留学以外の海外渡航をする場合、所定の「海外渡航届」を事前に提出すること。

公共政策学務チーム窓口について

受付時間： 9時00分～17時00分

(土日・休日、年末年始等の休業期間、入学試験実施日等を除く)

E-mail: ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

TEL: 03-5841-1349 (受付時間内)

○休学の手続きについて

休学する場合は、次のことを十分心得ておくこと。

1. 手続き

休学をする場合は、休学を希望する1ヶ月前までに、所定の「休学願」を公共政策学務チームへ提出し、許可を受けなければならない。

休学の基準については、大学院便覧記載の「学生の休学の基準」及び「学生の休学の基準に関する要介護者及び社会に貢献する活動の範囲について」を参照すること。

なお、申請時の休学期間は1年間が最長である。休学を延長する場合は、休学期間が終了する2ヶ月前までに休学の再手続きをすること。

(休学のために必要な書類)

海外への留学(修学)	休学願、修学計画書、入学許可証明書又は在学証明書
海外への学術調査	休学願、調査見学計画書（日程表含む）
経済的理由	休学願、理由書
病気	休学願、医師の診断書
出産又は育児	休学願、母子手帳（写し）
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書
一時帰国（留学生）	休学願、理由書

2. 休学期間と修業年限及び在学年数

休学期間中は、授業科目の履修はできない。

専門職学位課程においては、休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で2年を超えることはできない（東京大学大学院専門職学位課程規則第18条）。休学した期間は修業年限（2年間）及び在学年限（3年間）には算入されないので注意すること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、所定の「復学願」を公共政策学務チームへ提出すること。また、休学期間が終了し復学する場合も復学願を提出すること。

4. 授業料

休学する者はその期間の授業料は徴収されない。なお、手続きが遅れた場合は、前期分あるいは後期分の授業料を納入しなければならないことがあるので、注意すること。

復学を許可された場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を復学した月内に納入しなければならない。なお、既に納入した授業料については、返還しない。

○海外留学する場合の手続きについて

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合は、以下のいずれかの手続を行うこと。

1. 「留学」の手続き

海外大学院との学生交流に関する協定に基づく交換留学もしくはダブル・ディグリー・プログラムによる留学を希望する者は、「留学」の手続きが必要となる。指定された期日までに、所定の「留学許可願」を公共政策学務チームへ提出し、許可を受けること。

留学期間は修業年限及び在学年限の計算に算入される。留学期間中も原則として東京大学に授業料を納める必要がある。ただし、ダブル・ディグリー・プログラムのうち、①留学先に授業料を納める取り決めをしている協定校の場合、留学期間中は東京大学での授業料が免除され、留学先に授業料を納める。②派遣元に授業料を納める取り決めをしている協定校の場合は、留学期間中も東京大学だけに授業料を納める。授業料の取扱いはダブル・ディグリー協定校によって異なるため、詳細については別途掲示される通知を参照すること。

2. 「休学」の手続き

「休学の手続きについて」の項を参照すること。

休学期間は修業年限及び在学年限の計算には算入されない。また、前期分の場合は2月末日、後期分の場合は8月末日までに休学願を提出し許可されれば、休学期間中の授業料は徴収されない。ただし手続きが遅れた場合は、前期分あるいは後期分の授業料を納入しなければならないことがあるので、注意すること。

上記いずれの手続きを行った場合でも、外国の大学院において、専攻分野に関する授業科目を履修し単位を取得した場合、修了要件として定められた単位の1/2を超えない範囲で、本教育部において相当する科目及び単位数を修得したものと認定することができる。ただし、公共政策学教育部規則第10条により入学前の既修得単位の認定を受けている者は、公共政策学務チームに予め問い合わせること。

○所属コース変更の手続きについて

特別の事情があると認められた場合に限り、所属するコースを変更することができる。（東京大学大学院公共政策学教育部規則第2条2項）

所属コースの変更は、1回限りとする。また、コース変更にあたっては、①現所属コースに一年以上在籍していること、②変更を希望する先の所属コースの主な科目を履修し、一定の成績を修めていることが必要となる。

コース変更を希望する場合は、あらかじめ公共政策学務チームに確認すること。

1. 手続き

所属コースの変更を希望する場合は、変更を希望する学期が始まる1ヶ月前までに、所定の「所属コース変更願」を公共政策学務チームへ提出し、許可を受けなければならない。

2. 所属コース変更と休学期間、修業年限及び在学年数

所属コースを変更した場合の変更後の修業年限、在学年限及び休学期間は、変更前の期間と通算する。

3. 修得単位

所属コースを変更した者が変更前のコースにおいて取得した単位は、本教育部規則第4条に規定する単位に算入することができる。

○在学期間延長の手続きについて

本教育部専門職学位課程の標準修業年限は2年である（東京大学大学院公共政策学教育部規則第3条）。

標準年限を超えて在学期間を延長する場合は、当初の修了予定月の前月末までに在学期間延長届を提出すること。（長期履修学生の場合は、公共政策学務チームに確認すること。）

ただし、本教育部専門職学位課程の在学年限は3年である（東京大学大学院専門職学位課程規則第17条）ため、延長できる期間は1年間が最長である（休学期間を除く）。

公共政策大学院の施設利用について

赤門総合研究棟及び国際学術総合研究棟における公共政策大学院関係施設の学生の利用については、下記のとおりとする。

I 赤門総合研究棟

1. 利用可能な室名及び利用方法

赤門総合研究棟4階			
室名	人数	設備	利用方法等
学生自習室N 学生自習室W	54人 30人		常時施錠。学生証のID情報をカードリーダーに照合させて入室。
学生PC室	24人	PC 8台 コピー機	常時施錠。学生証のID情報をカードリーダーに照合させて入室。
ディスカッションスペース1 ディスカッションスペース2 ディスカッションスペース3 ディスカッションスペース4 ディスカッションスペース5	6人 6人 6人 6人 6人		常時開放。
ロッカー室			常時開放。
学生ラウンジ			常時開放。
リフレクションルーム			常時開放。学生ラウンジ内に設けられている。

2. 利用日

- 1) 常時利用可能。利用できない日時は予め公表する。

3. 学生自習室及び学生PC室の利用上の注意

- 1) 室内では静粛にし、他の利用者の迷惑となるような行為を慎むこと。（携帯電話・スマートフォンはマナーモードにし、会話は禁止。）
- 2) 室内での飲食は、原則として禁止する。ただしふたの付いた容器の飲み物は可。
- 3) 私物等を置いて席を占拠しないこと。
- 4) 備品その他は大事に使用し、汚さないこと。
- 5) エネルギーの節約のため、使用しないとき、退室時には、電灯、エアコン、PCのスイッチを切り、窓を閉めること。
- 6) 施設の利用にあたっては、利用上の注意事項を守り、学生の自主的な管理に委ねることとする。ただし、注意事項が守られず、不適切な利用が行われたときは、利用を制限することがある。

4. ディスカッションスペースの利用方法

- 1) 利用に際しては、学生自習室及び学生PC室の利用上の注意の2)～6)を適用する。
- 2) 予約については、公共政策大学院学生自治会（GraSPP Student Council）に確認すること。

5. ロッカー室及び学生ラウンジの利用上の注意

- 1) 使用を認められたロッカーについては、責任をもって管理すること。
- 2) ラウンジでは飲食をすることができる。ただし、備品等は大事に使用し、部屋を汚さないこと。エネルギーの節約を心掛け、退室時には、電灯、エアコンのスイッチを切ること。

Ⅱ 国際学術総合研究棟

1. 利用可能な室名及び利用方法

国際学術総合研究棟12階		
室 名	人数	利 用 方 法 等
演 習 室 A	36 人	全ての演習室が、公共政策学務チームへの申込みにより利用可
演 習 室 B	24 人	
演 習 室 C	24 人	
演 習 室 D	24 人	
演 習 室 E	36 人	
演 習 室 F	12 人	

2. 利用日及び利用時間

- 1) 常時利用可能。利用できない日時は予め公表する。
- 2) 利用時間は、午前 9 時から午後 10 時 30 分までとする。

3. 演習室の利用方法

- 1) 学生が演習室を利用する場合は、公共政策大学院所属学生の自主的な勉強会のみとする。
- 2) 演習室の利用を希望する学生は、公共政策学務チームに申し出ること。
- 3) 利用時間は、原則として 2 時間とし、続けて利用可能な場合は延長することができる。
- 4) 既に予約されている場合でも、授業又は公共政策大学院の行事等の予約申込みがあったときは調整し、予約を変更する場合がある。

4. 演習室利用上の注意

- 1) 室内での飲食は、原則として禁止する。ただしふたの付いた容器の飲み物は可。
- 2) 備品その他は大事に使用し、汚さないこと。
- 3) エネルギーの節約のため、使用しないとき、退室時には、電灯、エアコンのスイッチを切り、窓を閉めること。
- 4) 施設の利用にあたって、利用上の注意事項が守られず、不適切な利用が行われたときは、利用を制限することがある。

連絡先一覧

主な所掌事項	担当部署	場所
学籍・履修・成績に関すること、 UTASに関すること、教室や自習 室等に関すること	公共政策学務チーム 03-5841-1349 ppinj@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	国際学術総合研究 棟13階
交換留学・ダブルディグリーに 関すること	公共政策学務チーム exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	国際学術総合研究 棟13階
全学の相談施設(部署)への 総合案内	なんでも相談コーナー 03-5841-7867、0786 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/nsc/	プレハブ研究A棟1階 (第2食堂隣)
学業・進路・人間関係等の悩みに 関すること、カウンセリング、 コンサルテーション	学生相談所 03-5841-2516 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/scc/	プレハブ研究A棟1階 (第2食堂隣)
キャリア相談、就職活動支援	キャリアサポート室 03-5841-2650 https://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/	学生支援センター モール階(B1F)
入学料・授業料の免除・ 徴収猶予に関すること	奨学厚生課授業料等免除チーム 03-5841-2547 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	学生支援センター モール階(B1F)
日本学生支援機構奨学金、地方 公共団体・公益法人奨学金に関 すること	奨学厚生課奨学チーム 03-5841-2520	学生支援センター モール階(B1F)
学生PC室のプリンター・コピー機 に関すること	東大生協 第一購買部 03-3816-0711	法文2号館地下1階
アパート・貸間の紹介	東京大学生協 住まい相談コーナー 03-5841-7945 https://www.heyagime.com/chat/hongo_desk/	法文2号館地下1階
学生宿舎	奨学厚生課厚生チーム 03-5841-2545 https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h04.html	学生支援センター モール階(B1階)
定期健康診断、診療、健康相談	本郷保健センター 03-5841-2573 https://www.hc.u-tokyo.ac.jp	第2本部棟2階
セクシュアル・ハラスメントに 関すること	ハラスメント相談所 03-5841-2233 http://har.u-tokyo.ac.jp/	医学部1号館1階 S107
アカデミック・ハラスメントに 関すること	学生相談所、ハラスメント相談所、等	
学内の遺失物、警備、盗難に 関すること	安田講堂警備室 03-5841-4919	安田講堂1階北側 (ローソン側)

For MPP/IP Students

Contents

Completion Requirements	33
Course Registration	38
Important Reminder on the Course Registration	41
Curriculum Structure	42
List of English-taught Courses	43
*List including Japanese-taught courses is on p.13	
Procedures for Academic Matters	46
GraSPP Room Use Guidelines	51
Contact List	54

※ Refer to GraSPP website for class schedules.

※ Refer to UTAS syllabus for details of each course.

※ Please always check student bulletin board webpage.
Important messages including class cancellation, classroom change, and administrative procedures are posted.

◆ Student Bulletin Board Webpage

<https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-board/>

Completion Requirements

In order to complete the program of study at the Graduate School of Public Policy (GraSPP), you must be enrolled for **two years or longer and earn 46 course credits or more.** In addition, you must complete the required courses in your program (sub-specialization) and policy stream when applicable, and earn credits for them.

You may include up to eight credits earned for courses taken at the University of Tokyo's any other graduate schools, faculties or Center for Global Education when calculating the required credits for completion of the GraSPP degree.

You cannot register more than 38 credits of courses in one academic year. This includes credits for Research Paper, Thesis, and/or Internship as well. Please refer to the University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy in regards to credits obtained at another graduate school or obtained before admission to GraSPP.

Take note that you basically cannot register for courses which have the same code as the courses for which you have already earned credits.

Incoming double degree students can transfer up to 23 credits to GraSPP from their home university. In addition, the enrollment period at their home university (one year) can be counted into the enrollment period at GraSPP.

Program-specific completion requirements:

※ A module which meets more than one completion requirement will be counted as meeting all relevant completion requirements.

For example, the course below will be counted as credits of Case Studies and Practical Training.

Category	Course Code	Course Title	Main Faculty	Term	Credit	Practical Training
<u>Case Studies</u>	51400XX	Case Study (** Policy)	****	S1S2	2	<u>○</u>

※ Take note that if a course is not listed in the Class Subject List, it is not held in this academic year.

○ International Program (MPP/IP)

for students who enrolled in MPP/IP on or after April 1, 2017

<NOTES>

Students must complete the required courses and gain credits for them in one of the policy streams of their choice from Economic Policy, Finance and Development (EPFD) or Public Management and International Relations (PMIR).

< Economic Policy, Finance and Development (EPFD) >

Required credits number	Completion Requirements
6 credits	Completion of Law and Political Science courses listed below (6 credits, including 2 credits obtained for one of the compulsory elective courses indicated with * below)

	<p><i>Public Management</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • 5112131 Science, Technology and Public Policy* • 5112191 Policy Process and Negotiation* • 5112211 Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process • 5112220 Governance and Development • 5112241 Politics and Public Policy* • 5112250 Introduction to Social Science • 5112265 Introduction to Public Management* • 5122392 Comparative Political Parties and Elections <p>#</p> <p><i>International Relations</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • 5112111 Global Conflicts & Cooperation* • 5112111 International Conflict Study* • 5112181 Modern Japanese Diplomacy • 5112195 Field Seminar in International Relations* • 5112260 Introduction to International Politics* • 5112270 Security Studies • 5122135 New Dimensions of Security in the Risk Age • 5122136 U.S. Diplomacy toward Asia • 5122158 Insurgency and Counterinsurgency • 5122159 Transformation of Warfare and Technology • 5122182 Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy • 5122201-1 Contemporary Chinese Politics • 5122201-1 Contemporary Chinese Politics and Diplomacy • 5122201-2 Contemporary Chinese Diplomacy • 5122219 Strategic Communications and International Politics • 5122236 International Politics in East Asia • 5122400 Global Governance • 5122402 Japan in Today's World • 5122503 Global Political Economy* • 5122504 Science and Technology in International Relations* <p><i>Law</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • 5111190 Law and Public Policy • 5111210 Introduction to Japanese Law • 5121121 International Environmental Law • 5121461 Law and Society in East Asia
12 - 15 credits	<p>Completion of Basic Economics Courses listed below (12-15 credits from all the three groups 1 to 3)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A or B or C <ul style="list-style-type: none"> A. Microeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Microeconomics for Public Policy (1 credit) B. Microeconomics (4 credits) and Practice Session for Microeconomics (1 credit) C. Microeconomics I (2 credits) and Microeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics 2. A or B or C <ul style="list-style-type: none"> A. Macroeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics for Public Policy (1 credit) B. Macroeconomics (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics (1 credit) C. Macroeconomics I (2 credits) and Macroeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics

	3. A or B or C A. Statistical Methods (4 credits) and Practice Session for Statistical Methods (1 credit) B. Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit) C. Econometrics I (2 credits) and Econometrics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics
8 credits	A minimum of eight credits of Case Studies offered by GraSPP
28 credits	A minimum of twenty-eight credits of courses taught in English (28 credits out of 46, double-countable)
4 credits	A minimum of four credits of courses categorized as Practical Training (4 credits out of 46, double-countable)

< Public Management and International Relations (PMIR) >

Required credits number	Completion Requirements
10 credits	<p>Completion of Law and Political Science courses listed below</p> <ol style="list-style-type: none"> A and B (4 credits) <ol style="list-style-type: none"> Compulsory elective courses (Choose one): <ul style="list-style-type: none"> 5112131 Science, Technology and Public Policy; or 5112191 Policy Process and Negotiation; or 5112241 Politics and Public Policy; or 5112265 Introduction to Public Management <p>Note: If you have completed and earned credits for Politics and Public Policy given by Faculty of Law, you do not need to take this course in the GraSPP Program.</p> Compulsory elective courses (Choose one): <ul style="list-style-type: none"> 5112111 International Conflict Study; or 5112111 Global Conflicts & Cooperation; or 5112195 Field Seminar in International Relations; or 5112260 Introduction to International Politics; or 5122503 Global Political Economy; or 5122504 Science and Technology in International Relations Choose three courses from Law and Political Science courses listed below, but not to be taken twice. (6 credits) <p><i>Public Management</i></p> <ul style="list-style-type: none"> 5112131 Science, Technology and Public Policy 5112191 Policy Process and Negotiation 5112211 Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process 5112220 Governance and Development 5112241 Politics and Public Policy 5112250 Introduction to Social Science 5112265 Introduction to Public Management 5122392 Comparative Political Parties and Elections <p><i>International Relations</i></p> <ul style="list-style-type: none"> 5112111 International Conflict Study 5112111 Global Conflicts & Cooperation 5112181 Modern Japanese Diplomacy

	<ul style="list-style-type: none"> • 5112195 Field Seminar in International Relations • 5112260 Introduction to International Politics • 5112270 Security Studies • 5122135 New Dimensions of Security in the Risk Age • 5122136 U.S. Diplomacy toward Asia • 5122158 Insurgency and Counterinsurgency • 5122159 Transformation of Warfare and Technology • 5122182 Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy • 5122201-1 Contemporary Chinese Politics • 5122201-1 Contemporary Chinese Politics and Diplomacy • 5122201-2 Contemporary Chinese Diplomacy • 5122219 Strategic Communications and International Politics • 5122236 International Politics in East Asia • 5122400 Global Governance • 5122402 Japan in Today's World • 5122503 Global Political Economy • 5122504 Science and Technology in International Relations <p><i>Law</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • 5111190 Law and Public Policy • 5111210 Introduction to Japanese Law • 5121121 International Environmental Law • 5121461 Law and Society in East Asia #
8 - 10 credits	<p>Completion of Basic Economics Courses listed below (8-10 credits when the option 1 is chosen or 9 credits with the option 2)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Choose two out of A, B or C <ol style="list-style-type: none"> A. Microeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Microeconomics for Public Policy (1 credit); or Microeconomics (4 credits) and Practice Session for Microeconomics (1 credit); or the set of Microeconomics I (2 credits) and Microeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics B. Macroeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics for Public Policy (1 credit); or Macroeconomics (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics (1 credit); or the set of Macroeconomics I (2 credits) and Macroeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics C. Statistical Methods (4 credits) and Practice Session for Statistical Methods (1 credit); or Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit); or the set of Econometrics I (2 credits) and Econometrics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics 2. The following three courses <ol style="list-style-type: none"> A. Principles of Microeconomics (2 credits) B. Principles of Macroeconomics (2 credits) C. Statistical Methods (4 credits) and Practice Session for Statistical Methods (1 credit); or Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit)
8 credits	A minimum of eight credits of Case Studies offered by GraSPP

28 credits	A minimum of twenty-eight credits of courses taught in English (28 credits out of 46, double-countable)
4 credits	A minimum of four credits of courses categorized as Practical Training (4 credits out of 46, double-countable)

Course Registration

You should register your courses online using the UTAS system on the internet. You will need a user ID and password to log onto UTAS. These are noted in the "Password Notice" which was distributed after the enrollment procedures period.

Course registration through UTOL (UTokyo LMS, former ITC-LMS) or bookmarking syllabus on UTAS is different from "Course Registration" on UTAS. To earn credits, you must register course through UTAS.

Please be sure to meet the deadlines. Any procedure cannot be made outside of the period.

Registration period / Registration Correction period

Log onto UTAS to register your courses during registration period. If necessary, you can add, change and remove courses during registration correction period. **You CANNOT add, change or remove courses after the period below.**

Class will start before the registration period. Please refer to Academic Calendar AY2025 (p.1). Regarding intensive courses, class schedule will be announced via UTAS syllabus or GraSPP students bulletin board webpage.

[UTAS URL]

https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do?locale=en_US

Term	Registration period	Registration Correction period	Remarks
S1, S1S2, year-around	April 14 (Mon)	April 23 (Wed)	
S1 Intensive, S1S2 Intensive	— April 18 (Fri)	— April 25 (Fri)	Refer to note (2) for withdrawal
S2	June 11 (Wed)	June 20 (Fri)	
S2 Intensive	— June 17 (Tue)	— June 24 (Tue)	Refer to note (2) for withdrawal
A1, A1A2	October 9 (Thu)	October 17 (Fri)	
A1 Intensive, A1A2 Intensive	— October 15 (Wed)	— October 22 (Wed)	Refer to note (2) for withdrawal
A2	December 5 (Fri)	December 16 (Tue)	
A2 Intensive	— December 11 (Thu)	— December 18 (Thu)	Refer to note (2) for withdrawal

Notes

- (1) Registration for "Research Paper", "Thesis", and "Internship" will be done by GraSPP Office. (Your registration via UTAS is unnecessary.)

Further information for "Research Paper" and "Thesis" including registration procedure, writing requirements and schedule will be announced via GraSPP students bulletin board webpage.

Internship applications are accepted as needed. Details on application procedures will be announced

via GraSPP students bulletin board webpage.

- (2) You can withdraw from intensive courses until the end of the 1st class day. If you need to deregister after registration correction period, please notify GraSPP Office by email. Deregister through UTAS is not available. If there is any specific announcement given by the faculty of the course regarding withdrawal such as in the syllabus, such announcement will override the rule mentioned above. If intensive courses are offered from other faculties or schools, the rules at such faculties or schools will be prioritized.
- (3) If you find any course unable to register via UTAS, please first check the syllabus or with the respective graduate school administrative offices on your eligibility to take those courses, then contact GraSPP Office **within the registration period or registration correction period.**
- (4) Some courses at GraSPP are also offered at other faculties and graduate schools. Please make sure to register courses with course code starting with “51”, which indicates courses offered at GraSPP.
- (5) Some courses are offered both at master's program and doctoral program. Please note that course code starting with “517” are for doctoral program course.
- (6) You cannot register two or more courses offered on the same schedule, even if courses are conducted online or on-demand format.

[IMPORTANT] Maximum Number of Credits

Maximum number of credits that students can register in one academic year* is 38 to encourage well-planned study.

The number of credits is counted after the registration correction period. However, credits for Research Paper, Thesis and Internship which registration is done outside of the registration period will also be included. Please note that courses you received the grade “M” or “F” in previous semester also will count toward the maximum number of credits.

***for Autumn enrolling students, an academic year is from September to August**

Caution: Registration in the Final Semester of Studies

It is strongly recommended that the students in their final semester of studies do not take intensive courses after the period of regular courses and courses from other faculties or graduate schools as part of your credits required for completion. Please pay close attention as those credits are NOT counted as required credits for completion if grades are not determined before the completion assessment period.

Caution: Seminars of Faculty of Law

You cannot take seminars offered at Faculty of Law which are not joint curricular courses with GraSPP.

Information: Courses for “Research Paper” and “Thesis”

In AY2025/2026, GraSPP will offer three courses to strengthen English writing skills, presentation skills and effective delivery of works.

Students, especially those who are willing to submit either Research Paper or Thesis or those who seek to enroll in a PhD program, are encouraged to take the course(s) below.

✂Please see syllabus in UTAS for more details.

Course Title : Essential Academic Skills

Course Code : 5113245

Name of Lecturer : LOU Yichuan

Course Title :

Advanced Academic Writing for Economics, Finance, and Policy Analysis

Course Code : 5130200

Name of Lecturer : MITCHELL Chris

Course Title : Introduction to Academic and Policy Paper Writing

Course Code : 5130205

Name of Lecturer : MITCHELL Chris

Important Reminder on the Course Registration

◆ You can not register courses which have the same course codes as the courses for which you have already earned credits, except for the following course.

Course Code	Course Title	Credits	Notes
5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	2	You may earn up to four credits.

◆ A course with a different course code will be treated as a different course. However, courses listed on the same row in the table below overlap in its content, although having different course code. Therefore, if a student has earned credits from the course on the right, a student cannot register the course on the left.

Course Code	Course Title	Credits	Course Code	Course Title	Credits
5140412	Case study (Leadership and management at International Financial Institutions)	2	5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	2
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	2	5122201-1	Contemporary Chinese Politics and Diplomacy	2
5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	2	5123264	Asia's Geoeconomic Landscapes and Public Policy II	2
5140745	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan I)	2	5135031	CAMPUS Asia Joint Course: International Public Policy in East Asia	2
5140746	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan II)	2	5135032	CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in Japan	2

Curriculum Structure

The curriculum of the Graduate School of Public Policy consists of four types of course: Basic, Topics, Practical Training, and Case Studies.

Basic Courses

Basic courses aim to provide students with knowledge and analytical skills that will serve as a foundation for any public policy profession. It is important that students' studies consist of a good balance between the three disciplines of Law, Political Sciences, and Economics.

Topics Courses

Topics courses include courses connected to different policy areas, courses on area studies, and courses that aim for students to learn about various fields in pursuit of a higher level of expertise. Students are encouraged to make logical course selections to suit their future career paths.

Practical Training

Practical Training courses constantly consider real-world application, aiming to ensure that students learn about practical experience. This includes courses directly related to policies in practice, as well as courses that are taught by instructors who have been involved in practical application, allowing students to study real-life experiences.

Case Studies

These courses consist of classes taught using techniques for case analysis based on actual examples. The goal is for students to strive to improve their policy analysis skills through examples and application of knowledge.

Research Paper and Thesis

The Graduate School of Public Policy has established a system for research papers and theses, which awards a certain number of credits to students who submit a paper or thesis and pass an oral examination.

It is recommended that students who are considering a career in research submit a research paper or thesis; students must write a thesis to advance to the doctoral course of the Graduate School of Public Policy or Graduate School for Law and Politics. As for the PhD programs of other departments/graduate schools, students are required to check their application criteria on their own.

Specific cases are provided as teaching materials in all of the courses offered by the Graduate School of Public Policy, stimulating interactive discussions between instructors and students and encouraging students' unprompted participation in classes, with the aim of cultivating high-level expert knowledge, practical skills, and an ethical viewpoint to support students' activities.

Capstone Courses

Starting in AY2022, several courses will be classed as capstone courses, serving as a medium for more practical learning (see the course list on p.45).

Students carry out capstone courses in teams, using all the knowledge and skills they have gained to devise solutions to challenges presented by external clients, and then accepting feedback from those clients. Capstone courses also count as credits towards course completion in the same way as regular courses (courses that do not involve capstone courses). Capstone courses are recommended that students sign up for one or more of these projects during their studies.

English-taught courses AY2025/2026

(These courses are subject to change.)

Make sure to check updated list on the GraSPP Website.

Reference : <https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/>

*Courses with Japanese title will be conducted both in Japanese and English.

Category	Field	Course Code	Course Title	Lecturer	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
Basic Course	Law	5111190	Law and Public Policy	SHIOJIRI	A1A2	2		[G2.0]
		5111210	Introduction to Japanese Law	LAWSON	S1S2	2		<F.Law><SLP>
		5111230	Winter School on Japanese Law	OKINO, TATSUMI	A1A2 Intensive	2		<S.Law><F.Law><SLP>
	Politics	5112111	Global Conflicts & Cooperation	ENDO	S1S2	2		<F.Law><SLP><ITASIA>[G2.0]
		5112131	Science, Technology and Public Policy	SHIROYAMA etc.	A2	2		<G.Eng><GSFS>[O.A.][STIG][G2.0]
		5112181	Modern Japanese Diplomacy	LIPSCY	S1S2 Intensive	2		<F.Law><SLP><ITASIA>
		5112191	Policy Process and Negotiation	AOKI	A1A2	2	○	[STIG][G2.0]
		5112195	Field Seminar in International Relations	AOI	S1S2	2		
		5112211	Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process	YOSHIKAWA	A1A2	2	○	
		5112220	Governance and Development	MOTODA	A1A2	2		[G2.0]
		5112241	Politics and Public Policy	MAEDA	A1A2	2		<F.Law><SLP>[G2.0]
		5112250	Introduction to Social Science	ORSI	A1A2 Intensive	2		[G2.0]
		5112260	Introduction to International Politics	ORSI	A1A2	2		[G2.0]
		5112265	Introduction to Public Management	AOKI	S2	2		[G2.0]
		5112270	Security Studies	HENG	A1A2	2		
	Economics	5113007	Principles of Microeconomics	H. OGAWA	S1	2		
		5113009	Principles of Macroeconomics	R. KATO	S1S2	2		
		5113016	Microeconomics for Public Policy	CHUANG	A1A2	4		[G2.0]
		5113017	Practice Session for Microeconomics for Public Policy	CHUANG	A1A2	1		
		5113018	Macroeconomics for Public Policy	ZHANG, NAKANO	S1S2	4		[G2.0]
		5113019	Practice Session for Macroeconomics for Public Policy	ZHANG, NAKANO	S1S2	1		
		5113021	Microeconomics	Y. WATANABE	S1S2	4		[G2.0]
		5113031	Practice Session for Microeconomics	Y. WATANABE	S1S2	1		
		5113041	Macroeconomics	NAKATA	A1A2	4		[G2.0]
		5113051	Practice Session for Macroeconomics	NAKATA	A1A2	1		
		5113061	Statistical Methods	SHIGEOKA	A1A2	4		[G2.0]
		5113065	Practice Session for Statistical Methods	SHIGEOKA	A1A2	1		
		5113074	Econometrics for Public Policy	HASEBE	A1A2	4		
		5113075	Econometrics for Public Policy	CHEN	S1S2	4		
		5113084	Practice Session for Econometrics for Public Policy	HASEBE	A1A2	1		
		5113085	Practice Session for Econometrics for Public Policy	CHEN	S1S2	1		
		5113152	International Trade Policy	ZHANG	S1S2	2		<G.Econ>
		5113161	International Financial Policy	UEDA, R. KATO	A1	2		<G.Econ>
		5113180	Development Economics: Microeconomic Approach	TAKASAKI	A1A2	2		<G.Econ>[G2.0]
		5113190	Development Economics: Macroeconomic Approach	UEDA	S1S2	2		<G.Econ>[G2.0]
		5113195	Political Economy of Regime Change	TAKAGI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5113240	Economic Analysis of Public Sector	H. OGAWA	A1A2	2		[STIG]
		5113245	Essential Academic Skills	LOU	A1	2		<G.Econ><F.Econ>
		5113250	Machine Learning for Economics	SAKAGUCHI	A2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5113260	Real Estate Finance and Economics	YOSHIDA	S2	2	○	<G.Econ><F.Econ>
Topic Course	Law	5121020	Competition Law and Policy	VANDE WALLE, TAKIZAWA	S1S2	4		<F.Law><SLP><F.Econ>
		5121115	Transnational Law	TIOJANCO	A1A2	2		<F.Law><SLP>
		5121121	International Environmental Law	TAKAMURA	S1S2	2		
		5121393	法のパースペクティブ	VANOVERBEKE	S1S2	2		<S.Law><SLP>
		5121458	Law and the Formation of Transnational East Asia	MATSUBARA, TIOJANCO	S1S2	2		<S.Law><F.Law><SLP>
		5121461	Law and Society in East Asia	MATSUBARA	S1S2	2		<F.Law><SLP>
		5121463	The trial by jury in Japan: past and present	VANOVERBEKE	S1S2	2		<S.Law><F.Law><SLP><ITASIA>
	Politics	5122061	Governance and Policies of EU	K. SUZUKI	A1A2	2		<SLP><GAS>[G2.0]
		5122135	New Dimensions of Security in the Risk Age	HENG	S1S2	2		[G2.0]
		5122137	Ethics and International Relations	ORSI	A1A2	2		

Category	Field	Course Code	Course Title	Lecturer	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
		5122159	Transformation of Warfare and Technology	AOI	A1A2	2		[G2.0]
		5122182	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	JIN etc.	S1S2	2	○	<F.Law><F.Econ>
		5122201-1	Contemporary Chinese Politics	LIM	A1A2	2		<SLP><ITASIA>[G2.0]
		5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	LI	A1A2	2		<F.Law><SLP><ITASIA>[G2.0]
		5122207	Policy and Governance in Contemporary China	JIN	S1S2	2		
		5122219	Strategic Communications and International Politics	AOI	S1S2	2		
		5122236	International Politics in East Asia	SAHASHI, E. CHEN	A1A2	2		<SLP><GAS><ITASIA>
		5122384	Space Development and Public Policy	KIKUCHI etc.	A1A2	2		[STIG][G2.0]
		5122400	Global Governance	TIBERGHEN	A1A2 Intensive	2		[STIG][G2.0]
		5122451	Health Policy and Governance	JIN	A1A2	2		
		5122503	Global Political Economy	K. SUZUKI	A1A2	2		<SLP>[G2.0]
		5122504	Science and Technology in International Relations	K. SUZUKI	S1S2	2		<SLP>[STIG][G2.0]
		5122505	Governance of Space Activities	VERSPIEREN, K. SUZUKI	A1A2	2		[STIG]
		5122506	Evidence-based Science & Technology Policy Design	SHIBAYAMA	A1A2	2	○	[STIG]
		5122508	Strategic Communications – From Concepts to Application	AOI etc.	A2 Intensive	2	○	
	Economics	5123032-1	Energy Security	ARIMA	S1S2	2	○	[G2.0]
		5123033	Energy Systems	FUJII, KOMIYAMA	S2	2		<G.Eng>[STIG][G2.0]
		5123034	Resilience Engineering	K. TANAKA	S1S2	2		<G.Eng>[STIG][G2.0]
		5123038	Data Science for Public Policy	BAIRD	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>[STIG][G2.0]
		5123047	Behavioral Science for Public Policy	ONUKE	A1A2	2		
		5123081	Political Economics	WESE, Y. WATANABE	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>[STIG]
		5123082	Topics in Political Economics	Y. WATANABE, WESE	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123172	Evolution of Global Economic Policies	NAKAO	A1A2	2	○	
		5123211-2	Foundations of Development Economics	SAWADA	S2	2		<G.Econ><F.Econ><GAS>
		5123215	Contemporary Issues in Development Economics	CHEN	S1S2	2		<G.Econ>
		5123221	Interdisciplinary Issues in Development Economics	SHOJI	A1A2	2		<G.Econ>
		5123237	Institutional Analysis of Japanese Economy I	NAKABAYASHI	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123238	Institutional Analysis of Japanese Economy II	NAKABAYASHI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123256	Central Banking	AWAZU	S2	2		<G.Econ>
		5123262	Asian Economic Development and Integration	TBD	A1A2	2		[G2.0]
		5123263-1	Asia's Geoeconomic Landscapes I	M. UEDA	S1S2	2	○	
		5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	NISHIZAWA, M. UEDA	A1A2	2	○	
		5123350	Public Policy and Energy	YOSHIKAWA etc.	A1A2	2	○	[G2.0]
		5123400	Economic Analysis of Innovation	YARIME	S1S2 Intensive	2		[STIG][G2.0]
		5123401	Economic Analysis of Pandemics	NAKATA, IWAMOTO	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123405	Global Financial Market, Institutions, and Regulations	Y.KAWAI	A1A2	2	○	
		5123473	Topics in Labor Economics Regarding Firms and Productivity	M. TANAKA	A1A2	2		<G.Econ>
		5123485	Environmental Economics	TAKASAKI	A1A2	2		<G.Econ>
		5123487	Economic Crisis	UEDA, R. KATO	A2	2		<G.Econ>
		5123498	Advanced Industrial Organization	OHASHI	S2	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123506	Discrete Choice Models	SON	A1	2		<G.Econ><F.Econ>
		5123507	Computational Economics	SAWADA, ZHONG	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
Practical Training		5130076	International Organizations for Sustainable Development	YOSHIKAWA etc.	A1A2	2	○	[G2.0]
		5130200	Advanced Academic Writing for Economics, Finance, and Policy Analysis	MITCHELL	A1A2	2	○	
		5130205	Introduction to Academic and Policy Paper Writing	MITCHELL	A1A2	2	○	
		5130210	Presentations and Discussions on Public Policy Issues	MITCHELL	S1S2	2	○	
		5130220	Advanced Study of Science & Technology	ARAI etc.	A1 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]
		5130230	Social Design and Global Leadership	H. SUZUKI, K. SUZUKI	S1S2 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]
		5130245	Global Health Policy	HASHIZUME, CHRIS	S1S2	2	○	<G.Med>[STIG][G2.0]

Category	Field	Course Code	Course Title	Lecturer	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
		5130251	Mathematics for Public Policy	R. KATO	A1A2	2	○	
		5130290	International Projects	KATO, MORIKAWA	S2	2	○	<G.Eng>[G2.0]
		5130330	Leadership Development	ONO	A1A2	2	○	
		5130360	Introduction to Intelligence	M. MORI	S1S2	2	○	
		5130370	Public Policy and the Global Landscape	YOSHIKAWA etc.	S1S2	2	○	[STIG]
Case Studies		5140298	Case Study (Japanese Macroeconomic Policy: Solutions to Monetary and Fiscal Policy Challenges)	T. HAYASHI	S1S2	2	○	
		5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	UEDA, NAKATA	A1A2	2		
		5140412	Case study (Leadership and management at International Financial Institutions)	Y.KAWAI	A1A2	2	○	
		5140486	Case Study (Business Environment, Stakeholders and Issues; a Learning Experience in Collaboration with Japanese Industry)	KUMON	S1S2	2	○	[STIG][G2.0]
		5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	NISHIZAWA etc.	S1S2	2	○	[G2.0]
		5140600	事例研究(科学技術イノベーション政策研究)	MATSUO etc.	A1A2	2	○	<G.Eng>[STIG]
		5140700-2	Case Study (International Energy Governance)	ARIMA	A1A2	2	○	
		5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	TBD	TBD	2	○	[STIG][G2.0]
		5140741	Case Study (Project Based Learning on Technological Innovation and Social Solutions)	SHIROYAMA etc.	A1A2 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]
		5140743	Case Study (Social Design and Management)	ORSI etc.	S1S2 Intensive	2	○	<G.Eng><GSFS>[STIG][G2.0]
		5140745	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan I)	HATTORI	S1S2	2	○	
		5140746	Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan II)	HATTORI	A1A2	2	○	
		5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	UEDA, NAKATA	S1S2	2		
		5140790-1	Case Study (Development Economics and Policy I)	TAKASAKI	S1S2	2		
		5140791-1	Case Study (Development Economics and Policy II)	TAKASAKI	A1A2	2		
		5140820	Case Study (Basic Cases of International Trade Law)	SHIMIZU	S1S2	2	○	

Capstone Courses taught in English

What is Capstone Course? → Please refer to p.42 (Curriculum Structure).

Course Code	Course Title	Lecturer	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
5122505	Governance of Space Activities	VERSPIEREN, K. SUZUKI	A1A2	2		[STIG]
5122508	Strategic Communications – From Concepts to Application	AOI etc.	A2 Intensive (TBD)	2	○	
5123264-1	Asia's Geoeconomic Landscapes II	NISHIZAWA, M. UEDA	A1A2	2	○	
5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	NISHIZAWA etc.	S1S2	2	○	[G2.0]
5140741	Case Study (Project Based Learning on Technological Innovation and Social Solutions)	SHIROYAMA etc.	A1A2 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]

Joint faculty / School /Program (Partners):

F. Econ	Faculty of Economics
F. Law	Faculty of Law
G. Econ	Graduate School of Economics
GAS	Graduate School of Arts and Sciences
G. Eng	Graduate School of Engineering
G. Med	Graduate School of Medicine
GSFS	Graduate School of Frontier Sciences
G2.0	GSDM2.0 (Global Leadership Program for Social Design and Management)
ITASIA	Information, Technology, and Society in Asia
O.A.	Ocean Alliance
S. Law	Graduate School of Law
SLP	Graduate School of Legal and Political Studies
STIG	Science, Technology, and Innovation Governance

Procedures for Academic Matters

Registration and change of address, telephone number and e-mail address

- (1) Once you receive a notice of your UTAS password, you must promptly register your address, telephone number and e-mail address through the UTAS system.
- (2) GraSPP Office may contact you via e-mail or telephone when necessary. **Check your e-mail registered in UTAS daily.**
- (3) When critical matters arise (i.e. regarding completion requirements) or urgent issues occur, GraSPP Office will contact you via e-mail or telephone respectively. It is crucial that students always register e-mail address and telephone number in UTAS and update in case of change.

Student Contact (Announcements etc.)

- (1) GraSPP students bulletin board webpage is to be checked daily by students as information on academic matters, scholarship, commencement ceremony information etc. are posted frequently.
- (2) Please also check information on examinations and cancellation of classes etc. of the joint curricular courses with other faculties and graduate schools, which are announced at their various respective bulletin boards.

Issuance of certificates

- (1) Academic certificates, such as transcripts, certificates of enrollment, and Expected Program Completion, as well as student travel discount certificates are issued immediately by automatic certificate dispensers.
* Certificate of Expected Program Completion can be issued for only the last year of enrollment.
- (2) Your password for the automatic certificate dispenser is the same as the UTAS password.
- (3) Other certificates are issued according to "Application for Certificate".

Tuition Payments

- (1) Tuition payments are made twice a year in May (for April – September) and November (for October – March).
- (2) Payments will be withdrawn automatically from the registered bank account.
- (3) Account remittance dates are May 27 for the spring semester and November 27 for the autumn semester or the next business day.
- (4) Make sure to have sufficient balance in your account at least one day prior to the remittance date.
※ **Withdrawals will be made without prior notice.**

* Reference: https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/tuition_fees.html

Scholarship Matters ※ *(mainly for Japanese Students)*

- (1) Primarily, scholarships are available under UTokyo's in-house scholarship schemes, Japan Student Services Organization (JASSO), Local Public Organizations or Public Interest Organizations.
- (2) Check GraSPP students bulletin board webpage on your own for information on application procedures and schedule etc.

※ **International Students should be careful of information from International Student Desk. Please ask International Student Desk if you want to know the details.**

* Reference: <https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/scholarships.html>

Changes on your student registration status

To request permission for leave of absence, study abroad, change of policy stream, or extension of your enrollment period, you must submit an application form to the GraSPP Office at least one month before the commencement of the term in which you wish to make the status change. For more information, see the respective sections below for “leave of absence”, “study abroad”, “changing policy stream” and “extension of enrollment period”.

Travel abroad

When you travel abroad or go back to your home country except for studying at overseas universities, you must submit a "Notice of Travelling Abroad" beforehand.

GraSPP Office

Office hours: 9:00 – 17:00

(Except Saturdays, Sundays, holidays, the New Year holidays and the day of entrance exams)

E-mail: ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

Phone: 03-5841-1349 (office hours only)

- Procedures for leave of absence

If you wish to take a leave of absence, you should keep the following in mind:

1. Procedures

Submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission by one month before the commencement of the term in which you wish to take a leave of absence.

For the criteria regarding the granting of permission for leave of absence, refer to the “Criteria for Leave of Absence by Students” and the “Extent of Persons Requiring Nursing Care and Social Service Activities Pertaining to Student Leave of Absence Standards” of Rules and Regulations on UTokyo website.

The maximum period for a leave of absence is one year. If you wish to extend the period of leave of absence beyond one year, you must re-apply at least two months before the expiration of your permitted leave of absence.

(Documents required for the application of leave of absence)

For studying (taking courses) abroad	Request for Leave of Absence Study plan Letter of acceptance or certificate of enrollment from the foreign institution
For scientific research abroad	Request for Leave of Absence Research/field trip plan with itinerary
For financial reasons	Request for Leave of Absence Statement of reasons
For medical reasons	Request for Leave of Absence Medical certificate
For childbirth or childcare commitments	Request for Leave of Absence Copy of maternity record book
For nursing care	Request for Leave of Absence Medical certificate
For activities for social contribution	Request for Leave of Absence Activity plan
For home visits (international students only)	Request for Leave of Absence Statement of reasons

2. Leave of Absence, years required for completion and years in enrollment

You are not allowed to take any courses during the period of leave of absence.

In the master’s program, the duration of leave of absence to be permitted is a minimum of two months but shall not exceed two years (see Article 18 of The University of Tokyo Rules on Graduate School Professional Degree Programs). You should note that the period of your leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion (i.e., 2 years) and the limit on years in enrollment (i.e., 3 years).

3. Resumption of Study

Once the reason for your leave of absence is resolved at any time during your leave, you must submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission to return to your studies. You must follow the same procedures when you return to school at the end of your leave of absence period.

4. Tuition

You are exempted from payment of tuition during your leave of absence. If you have not completed the leave of absence procedure on time, you should note that you could pay tuition for either the spring or autumn semester even if you will be absent from your studies.

When you receive permission to return to your studies, you must pay tuition during the month in which you return for the entire period from that month to the end of the semester. Any tuition which has been paid will not be refunded.

• Procedures for study abroad

If you intend to enroll in an educational or research institution abroad for two months or longer, you must take the procedure for either studying abroad or taking a leave of absence.

1. Study Abroad

If you wish to study abroad under an exchange program or a double degree program based on a student exchange agreement with an overseas university, you must submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission by the specified deadline.

The period of study abroad will be included in the calculation of the years required for completion and the enrollment limit. In principle, tuition must be paid to UTokyo during your study abroad. However, for double degree programs, 1) tuition is paid to the destination university during the period of study abroad and is exempted at UTokyo if the student exchange agreement specifies the tuition to be paid to each destination university, or 2) tuition is paid only to UTokyo during the period of study abroad if the agreement specifies the tuition to be paid to each home university. The agreement depends on the partner school, so please refer to the notices posted on the GraSPP students bulletin board webpage for more details.

2. Leave of Absence

See “Procedures for leave of absence”. The period of leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion and the enrollment limit. Further, if you have submitted and received approval for an application for leave of absence prior to the specified deadline (end of February for the spring semester and end of August for the autumn semester), you will be exempted from paying tuition for the period of your leave of absence. If you have not completed the leave of absence procedure on time, you should note that you could pay tuition for either the spring or autumn semester even if you will be absent from your studies.

If you will be taking courses which are related to your major and earning credits for those courses at a graduate school abroad, you may be deemed to have taken the equivalent courses at GraSPP and gain credits up to one-half of the credits required for completion of the course. (Note: If you have transferred credits taken prior to your enrollment, pursuant to Article 10 of The University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy, contact the GraSPP Office before starting the application procedures).

- **Procedures for changing policy stream**

You may be allowed to change your policy stream if you are deemed to have an acceptable reason only once during your enrollment.

Contact GraSPP Office beforehand for details.

1. **Procedures for change**

If you wish to change your stream, you must submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission at least one month before the commencement of the term in which you wish to make the change.

2. **Change of stream, leave of absence period, years required for completion and limit on years enrolled**

The number of years required for completion, the limit on years enrolled and the duration of leave of absence are aggregated with the years you have accumulated before the change.

3. **Treatment of credits previously taken**

Credits which you have already gained before you change stream may be included in the calculation of the credit requirements.

- **Procedures for extension of enrollment period**

The standard period of enrollment of the master's program is two years (see Article 3 of The University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy).

If you wish to extend your enrollment beyond this standard limit, you must submit a notice of extension of enrollment on or before the end of the month preceding the month for your original completion. (Long-term students should contact GraSPP Office for confirmation).

It should be noted that enrollment of the master's program is limited to three years (see Article 17 of The University of Tokyo Rules on Graduate School Professional Degree Programs). Accordingly, you can extend your enrollment for only one year (excluding the period of leave of absence).

GraSPP Room Use Guidelines

Followings are to set general rules for students' use of GraSPP facilities in Akamon General Research Building and International Academic Research Building.

I Akamon General Research Building

1. Rooms open to students

4 th floor, Akamon General Research Building			
Name	Seats	Equipment	How to enter
Student Study Room N Student Study Room W	54 30		Unlock with student ID card
PC Room	24	8 computers and a printer	Unlock with student ID card
Discussion Space 1-5	6 each		Open for 24h
Student Locker Room			Open for 24h
Student Lounge			Open for 24h
Reflection Room			Open for 24h Located inside Student Lounge

2. Available days for students

- 1) Students always may use the rooms listed above. Unavailable dates will be announced to students in advance.

3. Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab

- 1) Keep quiet and refrain from disturbing others in the room. Set your cell phone to silent mode and refrain from talking on the phone.
- 2) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 3) Do not occupy desks with your personal belongings.
- 4) Use the room and its equipment with care. Do not damage them.
- 5) To save energy, turn off all the lights, air conditioners, and computers when you do not use them or leave the room. Close the windows after use.
- 6) GraSPP delegates the use of the rooms to its students as long as they take good care of using the rooms in an autonomous way following the notes above.

In case students do not follow these notes and inappropriate use is found, GraSPP Office will limit students' room use.

4. How to use Discussion Spaces

- 1) Items 2)-6) of the above "Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab" are applied.
- 2) Contact GraSPP Student Council to reserve Discussion Space.

5. Important notes for using Student Locker Room and Student Lounge

- 1) Use lockers with students' own responsibilities.
- 2) Eating and drinking are allowed in the Student Lounge. Use Lounge and its equipment with care, do not damage them. To save energy, turn off all the lights and air conditioners when you leave.

II International Academic Research Building

1. Rooms open to students

12 th Floor, International Academic Research Building		
Name	Seats	How to use
Seminar Room A	36	Reservation required at GraSPP Office
Seminar Room B	24	
Seminar Room C	24	
Seminar Room D	24	
Seminar Room E	36	
Seminar Room F	12	

2. Available days & time for students

- 1) Students always may use the rooms listed above. Unavailable dates will be announced to students in advance.
- 2) Rooms can be used from 9:00 am to 10:30 pm.

3. How to use Seminar Rooms

- 1) Seminar Rooms can only be booked for GraSPP students' study group.
- 2) Room reservation is required at GraSPP Office.
- 3) Seminar Rooms can be used for 2 hours, but can be extended if available.
- 4) GraSPP's courses and events have priorities of using the Seminar Rooms. GraSPP Office may cancel students' reservation when needed.

4 . Important notes for using Seminar Rooms

- 1) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 2) Use the room and equipment with care. Do not damage them.
- 3) In order to save energy, turn off all the lights and air conditioners when you do not use them or leave the room. Be sure to close the windows after use.
- 4) In case students do not follow these notes and inappropriate use is found, GraSPP Office will limit students' room use.

Contact List

Main Matters In Charge	Department	Location
Registration, Courses and Grades, UTAS, Classroom	GraSPP Office 03-5841-1349 ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
Overseas Exchange and Double Degree Program	GraSPP Office exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
General Guide to Campus-wide Consultation Facilities(Departments)	Nandemo-Sodan(One-Stop Resources)Office 03-5841-7867、0786 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/en/nsc/	1st floor, Prefabricated Research Bldg. A (next to Second Refectory)
Counseling and Consulation on Academic matters, Career Options and Interpersonal Relations	Student Counseling Center 03-5841-2578 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/en/scc/	1st floor, Prefabricated Research Bldg. A (next to Second Refectory)
Career Advice, Job Search Assistance	Career Support Office 03-5841-2650 https://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/shukatsu/56	B1, Student Support Center
	Website for International Students https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/inbound/en/life-career.html	
Exemption and Deferred Payment of Entrance Fee and Tuition	Tuition Fee Exemption Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2547 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Scholarships from JASSO, Local Public Organizations or Public Interest Organizations	Scholarship Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2520 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Printers and Copy Machines in the PC room	The University of Tokyo CO-OP 03-3816-0711	Basement floor, Faculty of Law & Letters Bldg.2
Apartment brokerage	The University of Tokyo CO-OP 03-5841-7945 https://www.heyagime.com/chat/hongo_desk/	Basement floor, Faculty of Law & Letters Bldg.2
Accomodation for international students	Housing Office https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/housing-office/en/info.html	8th Floor, Administration Bureau
Regular Health Check, Medical Examination and Health Consultation	Hongo Health Service Center 03-5841-2573 http://www.hc.u-tokyo.ac.jp/en	2nd floor, Administration Bureau Bldg.2
Matters relating to Sexual Harassment	Harassment Counseling Center 03-5841-2233 http://har.u-tokyo.ac.jp/en/	Room S107, 1st floor, Faculty of Medicine Bldg.1
Matters relating to Academic Harassment	Student Counseling Center, Harassment Counseling Center, etc	
Lost items, security and theft on campus	SECURITY OFFICE 03-5841-4919	1st floor north side, Yasuda Auditorium

For Doctoral Course Students

Contents

Completion Requirements	57
Course Registration	58
Important Reminder on the Course Registration	60
List of Courses	61
Procedures for Academic Matters	65
GraSPP Room Use Guidelines	69
Contact List	72

※ Refer to GraSPP website for class schedules.

※ Refer to UTAS syllabus for details of each course.

※ Please always check student bulletin board webpage.
Important messages including class cancellation, classroom change, and administrative procedures are posted.

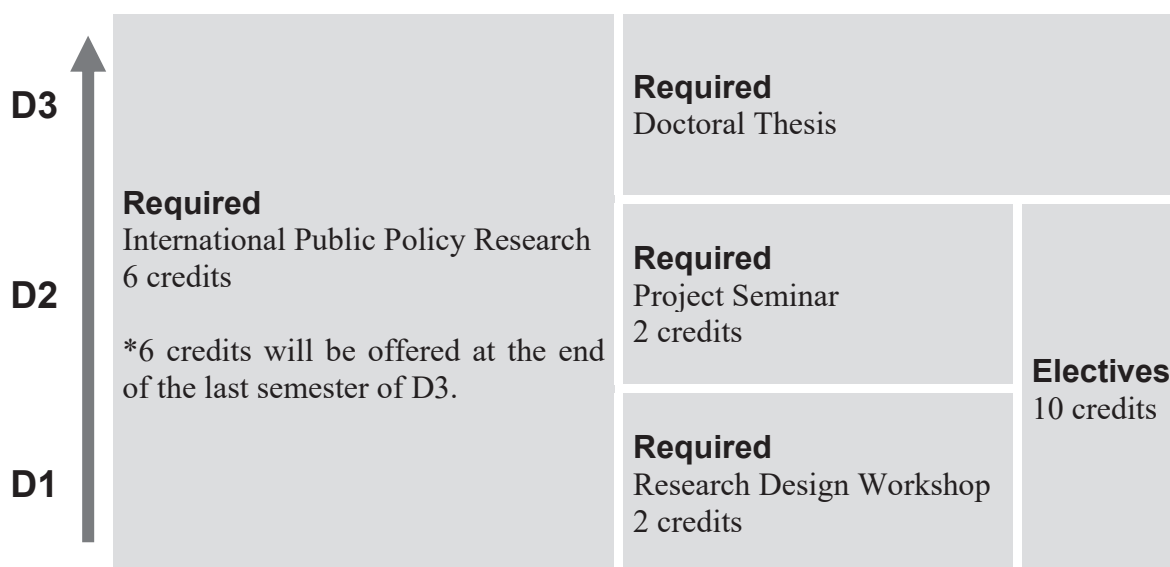
◆ Student Bulletin Board Webpage

<https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-board/>

Completion Requirements

In order to complete the doctoral program at the Graduate School of Public Policy (GraSPP), you must be enrolled for **three years or longer and earn 20 course credits (10 credits required courses and 10 credits elective courses) or more.** In addition, you must complete the doctoral thesis supervised by one of the GraSPP professors.

Take note that you basically cannot register for courses which have the same code as the courses for which you have already earned credits for.



If you obtain an approval of your supervisor in advance and take courses offered at the GraSPP master's program courses offered and/or at the University of Tokyo's other graduate schools, you may include up to 4 credits when calculating the required credits for completion of the doctoral program.

[Notes for credit transfer]

You can transfer up to 6 credits in total under the categories below. Transferred credits are counted in elective courses.

- If you have earned more than 46 credits in the GraSPP master's degree program, you may count the excess credits, up to a maximum of 4 credits, as the number of credits required to complete the doctoral program with your supervisor's approval.
- Credits earned at graduate schools of other universities in Japan or abroad, up to a maximum of 6 credits, may be deemed to have been earned through coursework in the doctoral program with the approval of the Education Council.
- Credits earned at other graduate schools of UTokyo or other universities before enrollment, up to a maximum of 4 credits, may be deemed to have been earned through coursework in the doctoral program with the approval of the Education Council.

Course Registration

You should register your courses online using the UTAS system on the internet. You will need a user ID and password to log onto UTAS. These are noted in the "Password Notice" which was distributed after the enrollment procedures period.

Course registration through UTOL (UTokyo LMS, former ITC-LMS) or bookmarking syllabus on UTAS is different from "Course Registration" on UTAS. To earn credits, you must register course through UTAS.

Please be sure to meet the deadlines. Any procedure cannot be made outside of the period.

Registration period / Registration Correction period

Log onto UTAS to register your courses during registration period. If necessary, you can add, change and remove courses during registration correction period. **You CANNOT add, change or remove courses after the period below.**

Class will start before the registration period. Please refer to Academic Calendar AY2025 (p.1). Regarding intensive courses, class schedule will be announced via UTAS syllabus or GraSPP students bulletin board webpage.

[UTAS URL]

https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do?locale=en_US

Term	Registration period	Registration Correction period	Remarks
S1, S1S2, year-around	April 14 (Mon)	April 23 (Wed)	
S1 Intensive, S1S2 Intensive	— April 18 (Fri)	— April 25 (Fri)	Refer to note (2) for withdrawal
S2	June 11 (Wed)	June 20 (Fri)	
S2 Intensive	— June 17 (Tue)	— June 24 (Tue)	Refer to note (2) for withdrawal
A1, A1A2	October 9 (Thu)	October 17 (Fri)	
A1 Intensive, A1A2 Intensive	— October 15 (Wed)	— October 22 (Wed)	Refer to note (2) for withdrawal
A2	December 5 (Fri)	December 16 (Tue)	
A2 Intensive	— December 11 (Thu)	— December 18 (Thu)	Refer to note (2) for withdrawal

Notes

- (1) Required courses listed below must be registered by students on their own.

D1	5170003/5170004* International Public Policy Research	6 credits**
	5170001 Research Design Workshop	2 credits
D2	5170002 Project Seminar	2 credits

*5170003 is code for students enrolled in September. 5170004 is code for students enrolled in April.

**Credits for this course will be offered at the end of the last semester of D3.

- (2) You can withdraw from intensive courses by the end of the 1st class day. If you need to deregister after registration correction period, please notify GraSPP Office by email. Deregister through UTAS is not available. If there is any specific announcement given by the faculty of the course regarding withdrawal such as in the syllabus, such announcement will override the rule mentioned above. If intensive courses are offered by other faculties or schools, the rules at such faculties or schools will be prioritized.
- (3) If you find any course unable to register via UTAS, please first check the syllabus or with the respective graduate school administrative offices on your eligibility to take those courses, then contact GraSPP Office **within the registration period or registration correction period**.
- (4) Some courses at GraSPP are also offered at other faculties and graduate schools. Please make sure to register courses with course code starting with “51”, which indicates courses offered at GraSPP.
- (5) Some courses are offered both at master's program and doctoral program. Please note that course code starting with “517” are for doctoral program course.
- (6) You cannot register two or more courses offered on the same schedule, even if courses are conducted online or on-demand format.

Caution: Registration in the Final Semester of Studies

Students in their final semester of studies should not take intensive courses and courses from other faculties or graduate schools as part of your credits required for completion. Those credits are NOT counted as required credits for completion if grades are not determined before the completion assessment period.

Caution: Seminars of Faculty of Law

You cannot take seminars offered at Faculty of Law which are not joint curricular courses with GraSPP.

Important Reminder on the Course Registration

◆ You can not register courses which have same course codes as the courses for which you have already earned credits, except for the following course.

Course Code	Course Title	Credits	Notes
5179003	International Practical Research (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	2	You may earn up to four credits.

◆ Course with different course code will be treated as different course. However, course listed on the same row in the table below overlap in its content, although having different course code. Therefore, if a student has earned credits from the course on the right, a student cannot register the course on the left.

Course Code	Course Title	Credits	Course Code	Course Title	Credits
5175007-2	International Security: Politics (Contemporary Chinese Diplomacy)	2	5175007-1	International Security: Politics (Contemporary Chinese Politics and Diplomacy)	2

Courses for Doctoral Program

AY2025/2026

Courses taught in English are indicated by English course titles.

Make sure to check updated list on GraSPP Website.

Reference: <https://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/education/courses/>

Course Code	Course Title	Lecturer	Term	Credits	Notes
5170001	Research Design Workshop	CHEN, Stacey HENG, Yee Kuang AOI, Chiyuki SHIGEOKA, Hitoshi	A1A2	2	
5170002	Project Seminar	CHEN, Stacey HENG, Yee Kuang AOI, Chiyuki SHIGEOKA, Hitoshi	A1A2	2	
5170003 5170004	International Public Policy Research	Each Supervisor	Year-round	6	
	▼International Finance and Development: Economics				
5171001	Economic Crisis	UEDA, Kenichi KATO, Ryo	A2	2	
5171003	International Financial Policy	UEDA, Kenichi KATO, Ryo	A1	2	
5171004	Development Economics: Microeconomic Approach	TAKASAKI, Yoshito	A1A2	2	[G2.0]
5171005	Development Economics: Macroeconomic Approach	UEDA, Kenichi	S1S2	2	[G2.0]
5171006-2	Foundations of Development Economics	SAWADA, Yasuyuki	S2	2	
5171008	International Trade Policy	ZHANG, Qianxue	S1S2	2	
5171009	Central Banking	AWAZU, Pereira Da Silva Luiz	S2	2	
5171011	Advanced Industrial Organization	OHASHI, Hiroshi	S2	2	
5171012	Environmental Economics	TAKASAKI, Yoshito	A1A2	2	
5171015	国際開発政策・評価論	AOYAGI, Keitaro	A1A2	2	
5171019	Interdisciplinary Issues in Development Economics	SHOJI, Masahiro	A1A2	2	
5171021	Macroeconomic and Financial Policies I	UEDA, Kenichi NAKATA, Taisuke	A1A2	2	
5171022	Macroeconomic and Financial Policies II	UEDA, Kenichi NAKATA, Taisuke	S1S2	2	
5171023	Data Science for Public Policy	BAIRD, Cory	S1S2	2	[科][G2.0]
5171026	Evolution of Global Economic Policies	NAKAO, Takehiko	A1A2	2	
5171027	Political Economy of Regime Change	TAKAGI, Yuki	A1A2	2	
5171028	Contemporary Issues in Development Economics	CHEN, Stacey	S1S2	2	
5171029	Advanced Development Microeconomics	TAKASAKI, Yoshito	S1S2	2	
	▼International Finance and Development: Politics				
5172002	Governance and Development	MOTODA, Yuka	A1A2	2	[G2.0]
	▼International Finance and Development: Law				
5173001	国際経済法	ITO, Kazuyori	A1A2	2	
	▼International Finance and Development: Interdisciplinary				
5174001	International Projects	KATO, Hironori MORIKAWA, So	S2	2	[G2.0]
5174004	Behavioral Science for Public Policy	ONUKE, Mayuko	A1A2	2	

	▼International Security: Politics				
5175001	Security Studies	HENG, Yee Kuang	A1A2	2	
5175002	New Dimensions of Security in the Risk Age	HENG, Yee Kuang	S1S2	2	[G2.0]
5175004	Transformation of Warfare and Technology	AOI, Chiyuki	A1A2	2	[G2.0]
5175005	Global Conflicts & Cooperation	ENDO, Ken	S1S2	2	[G2.0]
5175006	Science, Technology and Public Policy	SHIROYAMA, Hideaki MATSUO, Makiko ALEMANNO, Alberto	A2	2	[科][G2.0]
5175007-1	Contemporary Chinese Politics	LIM, Jaehwan	A1A2	2	[G2.0]
5175007-2	Contemporary Chinese Diplomacy	LI, Hao	A1A2	2	[G2.0]
5175008	International Politics in East Asia	SAHASHI, Ryo CHEN, Emily	A1A2	2	
5175012	Global Political Economy	SUZUKI, Kazuto	A1A2	2	[G2.0]
5175013	Governance of Space Activities	VERSPIEREN, Quentin SUZUKI, Kazuto	A1A2	2	[科]
5175014	Strategic Communications and International Politics	AOI, Chiyuki	S1S2	2	
	▼International Security: Law				
5176001	国際組織と法	MORI, Tadashi	A1A2	2	
5176002	国際人権法	TERAYA, Koji	S1	2	
5176004	International Environmental Law	TAKAMURA, Yukari	S1S2	2	
	▼International Security: Economics				
	▼International Security: Interdisciplinary				
5178001	Resilience Engineering	TANAKA, Kenji	S1S2	2	[科][G2.0]
5178002	Energy Systems	FUJII, Yasumasa KOMIYAMA, Ryoichi	S2	2	[科][G2.0]
5178003	Global Health Policy	HASHIZUME, Masahiro NG, Chris Fook Sheng	S1S2	2	[科][G2.0]
	▼Science and Technology Policy: Politics				
5171101	Governance and Development	MOTODA, Yuka	A1A2	2	[G2.0]
5171103	New Dimensions of Security in the Risk Age	HENG, Yee Kuang	S1S2	2	[G2.0]
5171104	Transformation of Warfare and Technology	AOI, Chiyuki	A1A2	2	[G2.0]
5171105	Science, Technology and Public Policy	SHIROYAMA, Hideaki MATSUO, Makiko ALEMANNO, Alberto	A2	2	[科][G2.0]
5171107	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	JIN, Bei IOKIBE, Kaoru KATO, Hiroshi KAYASHIMA, Nobuko KITAOKA, Shinichi KITANO, Naohiro IWAMA, Nozomi NISHIZAWA, Toshiro MATSUBARA, Kentaro HAYASHI, Ryoza MAKIHARA, Izuru YAMADA, Jyunichi	S1S2	2	
5171108	Space Development and Public Policy	KIKUCHI, Koichi SHIROYAMA, Hideaki NAKASUKA, Shinichi KURIYAMA, Ikuko	A1A2	2	[科][G2.0]
5171109	Global Governance	TIBERGHEN, Yves	A1A2 Int	2	[科][G2.0]

5171111	テクノロジーアセスメント	MATSUO, Makiko	S1S2	2	[科][G2.0]
5171112	人工知能と社会	SHIROYAMA, Hideaki EMA, Arisa	S1S2	2	[科][G2.0]
5171114	デジタル社会とパブリックマネジメント	KUNIYOSHI, Yasuo SHIROYAMA, Hideaki AOKI, Naomi	A1A2	2	[科][G2.0]
5171116	Global Political Economy	SHIROYAMA, Hideaki ESAKI, Hiroshi	A1A2	2	[G2.0]
5171117	Governance of Space Activities	ZAMMA, Toshiyuki HIRAMOTO, Kenji SUZUKI, Kazuto	A1A2	2	[科]
5171118	Evidence-based Science & Technology Policy Design	VERSPIEREN, Quentin	A1A2	2	[科]
5171119	Strategic Communications and International Politics	SUZUKI, Kazuto SHIBAYAMA, Soutarou	A1A2	2	[科]
		AOI, Chiyuki	S1S2	2	
	▼Science and Technology Policy: Law				
5172102	International Environmental Law	TAKAMURA, Yukari	S1S2	2	
5172103	企業の技術戦略と国際公共政策	KOMETANI, Kazumochi SHIROYAMA, Hideaki NAKAGAWA, Junji	S1S2	2	[科]
	▼Science and Technology Policy: Economics				
5173101	Advanced Industrial Organization	OHASHI, Hiroshi	S2	2	
5173102	Environmental Economics	TAKASAKI, Yoshito	A1A2	2	
5173105	Data Science for Public Policy	BAIRD, Cory	S1S2	2	[科][G2.0]
5173108	Economic Analysis of Innovation	YARIME, Masaru	S1S2 Int	2	[科][G2.0]
	▼Science and Technology Policy: Interdisciplinary				
5174101	International Projects	KATO, Hironori MORIKAWA, So	S2	2	[G2.0]
5174103	Resilience Engineering	TANAKA, Kenji	S1S2	2	[科][G2.0]
5174104	Energy Systems	FUJII, Yasumasa KOMIYAMA, Ryoichi	S2	2	[科][G2.0]
5174105	Global Health Policy	HASHIZUME, Masahiro NG, Chris Fook Sheng	S1S2	2	[科][G2.0]
	▼International Practical Research				
5179001	Social Design and Global Leadership	SUZUKI, Hiroshi SUZUKI, Kazuto	S1S2 Int	2	[科][G2.0]
5179002	Public-Private Partnerships	NISHIZAWA, Toshiro SEETHARAM, K. E.	S1S2	2	[G2.0]
5179003	GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions	TBD		2	[科][G2.0]
5179006	Project Based Learning on Technological Innovation and Social Solutions	SHIROYAMA, Hideaki SUZUKI, Hiroshi ISOZUMI, Koji AOKI, Naomi	A1A2 Int	2	[科][G2.0]
5179010-1	Energy Security	ARIMA, Jun	S1S2	2	[G2.0]
5179011	医療イノベーション政策	SUZUKI, Hiroshi KUOKAWA, Akio	S1S2	2	[科]
5179012	Social Design and Management	ORSI, Roberto ARAI, Fumihito YAGI, Nobuyuki KANO, Shingo KIMITA, Koji	S1S2 Int	2	[科][G2.0]

		KOSHIZUKA, Noboru NAKASUKA, Shinichi KATO, Hironori SUZUKI, Kazuto			
--	--	---	--	--	--

[科]: Science, Technology and Innovation Governance (STIG) Education Program Courses

[G2.0]: Global Leadership Program for Social Design and Management (GSDM2.0) Courses

Procedures for Academic Matters

Registration and change of address, telephone number and e-mail address

- (1) Once you receive a notice of your UTAS password, you must promptly register your address, telephone number and e-mail address through the UTAS system.
- (2) GraSPP Office may contact you via e-mail or telephone when necessary. **Check your e-mail registered in UTAS daily.**
- (3) When critical matters arise (i.e. regarding completion requirements) or urgent issues occur, GraSPP Office will contact you via e-mail or telephone respectively. It is crucial that students register e-mail address and telephone number at all times in UTAS and update in case of change.

Student Contact (Announcements etc.)

- (1) GraSPP students bulletin board webpage is to be checked daily by students as information on academic matters, scholarship, commencement ceremony information etc. are posted frequently.
- (2) Please also check information on examinations and cancellation of classes etc. of the joint curricular courses with other faculties and graduate schools, which are announced at their various respective bulletin boards.

Issuance of certificates

- (1) Academic certificates, such as transcripts, certificates of enrollment, and Expected Program Completion, as well as student travel discount certificates are issued immediately by automatic certificate dispensers.
* Certificate of Expected Program Completion can be issued for only the last year of enrollment.
- (2) Your password for the automatic certificate dispenser is the same as the UTAS password.
- (3) Other certificates are issued according to "Application for Certificate".

Tuition Payments

- (1) Tuition payments are made twice a year in May (for April – September) and November (for October – March).
- (2) Payments will be withdrawn automatically from the registered bank account.
- (3) Account remittance dates are May 27 for the spring semester and November 27 for the autumn semester or the next business day.

Make sure to have sufficient balance in your account at least one day prior to the remittance date.

※ **Withdrawals will be made without prior notice.**

* Reference: https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/tuition_fees.html

Scholarship Matters ※ *(mainly for Japanese Students)*

- (1) Primarily, scholarships are available under UTokyo's in-house scholarship schemes, Japan Student Services Organization (JASSO), Local Public Organizations or Public Interest Organizations.
- (2) Please check GraSPP students bulletin board webpage on your own for information on application procedures and schedule etc..

※ **International Students should be careful of information from International Student Desk. Please ask International Student Desk if you want to know the details.**

* Reference: <https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/scholarships.html>

Changes on your student registration status

To request permission for leave of absence, study abroad, or extension of your enrollment period, you must submit an application form to the GraSPP Office to request permission at least one month before the commencement of the term in which you wish to make the status change. For more information, see the respective sections below for “leave of absence”, “study abroad”, and “extension of enrollment period”.

Travel abroad

When you travel abroad or go back to your home country except for studying at overseas universities, you must submit a "Notice of Travelling Abroad" beforehand.

GraSPP Office

Office hours: 9:00 – 17:00

(Except Saturdays, Sundays, holidays, the New Year holidays and the day of entrance exams)

E-mail: ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

Phone: 03-5841-1349 (office hours only)

- Procedures for leave of absence

If you wish to take a leave of absence, you should keep the following in mind:

1. Procedures

Submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission by one month before the commencement of the term in which you wish to take a leave of absence.

For the criteria regarding the granting of permission for leave of absence, refer to the “Criteria for Leave of Absence by Students” and the “Extent of Persons Requiring Nursing Care and Social Service Activities Pertaining to Student Leave of Absence Standards” of Rules and Regulations on UTokyo website.

The maximum period for a leave of absence is one year. If you wish to extend the period of leave of absence beyond one year, you must re-apply at least two months before the expiration of your permitted leave of absence.

(Documents required for the application of leave of absence)

For studying (taking courses) abroad	Request for Leave of Absence Study plan Letter of acceptance or certificate of enrollment from the foreign institution
For scientific research abroad	Request for Leave of Absence Research/field trip plan with itinerary
For financial reasons	Request for Leave of Absence Statement of reasons
For medical reasons	Request for Leave of Absence Medical certificate
For childbirth or childcare commitments	Request for Leave of Absence Copy of maternity record book
For nursing care	Request for Leave of Absence Medical certificate
For activities for social contribution	Request for Leave of Absence Activity plan
For home visits (international students only)	Request for Leave of Absence Statement of reasons

2. Leave of Absence, years required for completion and years in enrollment

You are not allowed to take any courses during the period of leave of absence.

In the doctoral program, the duration of leave of absence to be permitted is a minimum of two months but shall not exceed three years (see Article 29 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools). You should note that the period of your leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion (i.e., 3 years) and the limit on years in enrollment (i.e., 5 years).

3. Resumption of Study

Once the reason for your leave of absence is resolved at any time during your leave, you must submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission to return to your studies. You must follow the same procedures when you return to school at the end of your leave of absence period.

4. Tuition

You are exempted from payment of tuition during your leave of absence. If you have not completed the leave of absence procedure on time, you should note that you could pay tuition for either the spring or autumn semester even if you will be absent from your studies.

When you receive permission to return to your studies, you must pay tuition during the month in which you return for the entire period from that month to the end of the semester. Any tuition which has been paid will not be refunded.

- Procedures for study abroad

If you intend to enroll in an educational or research institution abroad for two months or longer, you must take the procedure for either studying abroad or taking a leave of absence.

1. Study Abroad

If you wish to study abroad under an exchange program or a double degree program based on a student exchange agreement with an overseas university, you must submit a designated application form to the GraSPP Office to request permission by the specified deadline.

The period of study abroad will be included in the calculation of the years required for completion and the enrollment limit. In principle, tuition must be paid to UTokyo during your study abroad. However, for double degree programs, 1) tuition is paid to the destination university during the period of study abroad and is exempted at UTokyo if the student exchange agreement specifies the tuition to be paid to each destination university, or 2) tuition is paid only to UTokyo during the period of study abroad if the agreement specifies the tuition to be paid to each home university. The agreement depends on the partner school, so please refer to the notices posted on the GraSPP students bulletin board webpage for more details.

2. Leave of Absence

See “Procedures for leave of absence”. The period of leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion and the enrollment limit. Further, if you have submitted and received approval for an application for leave of absence prior to the specified deadline (end of February for the spring semester and end of August for the autumn semester), you will be exempted from paying tuition for the period of your leave of absence. If you have not completed the leave of absence procedure on time, you should note that you could pay tuition for either the spring or autumn semester even if you will be absent from your studies.

If you will be taking courses which are related to your major and earning credits for those courses at a graduate school abroad, you may be deemed to have taken the courses at GraSPP and gain credits for completion of the course. For more information, see the “Completion Requirements” section.

- Procedures for extension of enrollment period

The standard period of enrollment of the doctoral program is three years (see Article 2, Paragraph 5 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools).

If you wish to extend your enrollment beyond this standard limit, you must submit a notice of extension of enrollment on or before the end of the month preceding the month for your original completion. (Long-term students should contact GraSPP Office for confirmation).

It should be noted that enrollment of the doctoral program is limited to five years (see Article 27 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools).

GraSPP Room Use Guidelines

Followings are to set general rules for students' use of GraSPP facilities in Akamon General Research Building and International Academic Research Building.

I Akamon General Research Building

1. Rooms open to students

4 th floor, Akamon General Research Building			
Name	Seats	Equipment	How to enter
Student Study Room N Student Study Room W	54 30		Unlock with student ID card
PC Room	24	8 computers and a printer	Unlock with student ID card
Discussion Space 1-5	6 each		Open for 24h
Student Locker Room			Open for 24h
Student Lounge			Open for 24h
Reflection Room			Open for 24h Located inside Student Lounge

2. Available days for students

- 1) Students always may use the rooms listed above. Unavailable dates will be announced to students in advance.

3. Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab

- 1) Keep quiet and refrain from disturbing others in the room. Set your cell phone to silent mode and refrain from talking on the phone.
- 2) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 3) Do not occupy desks with your personal belongings.
- 4) Use the room and its equipment with care. Do not damage them.
- 5) To save energy, turn off all the lights, air conditioners, and computers when you do not use them or leave the room. Be sure to close the windows after use.
- 6) GraSPP delegates the use of the rooms to its students as long as they take good care of using the rooms in an autonomous way following the notes above.

In case students do not follow these notes and inappropriate use is found, GraSPP Office will limit students' room use.

4. How to use Discussion Spaces

- 1) Items 2)-6) of the above "Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab" are applied.
- 2) Contact GraSPP Student Council to reserve Discussion Space.

5. Important notes for using Student Locker Room and Student Lounge

- 1) Use lockers with students' own responsibilities.
- 2) Eating and drinking are allowed in the Student Lounge. Use Lounge and its equipment with care, do not damage them. To save energy, turn off all the lights and air conditioners when you leave.

II International Academic Research Building

1. Rooms open to students

12 th Floor, International Academic Research Building		
Name	Seats	How to use
Seminar Room A	36	Reservation required at GraSPP Office
Seminar Room B	24	
Seminar Room C	24	
Seminar Room D	24	
Seminar Room E	36	
Seminar Room F	12	

2. Available days & time for students

- 1) Students always may use the rooms listed above. Unavailable dates will be announced to students in advance.
- 2) Rooms can be used from 9:00 am to 10:30 pm.

3. How to use Seminar Rooms

- 1) Seminar Rooms can only be booked for GraSPP students' study group.
- 2) Room reservation is required at GraSPP Office.
- 3) Seminar Rooms can be used for 2 hours, but can be extended if available.
- 4) GraSPP's courses and events have priorities of using the Seminar Rooms. GraSPP Office may cancel students' reservation when needed.

4 . Important notes for using Seminar Rooms

- 1) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 2) Use the room and equipment with care. Do not damage them.
- 3) In order to save energy, turn off all the lights and air conditioners when you do not use them or leave the room. Be sure to close the windows after use.
- 4) In case students do not follow these notes and inappropriate use is found, GraSPP Office will limit students' room use.

III Faculty of Medicine Building 1

*Facilities for GraSPP PhD students only

Rooms open to PhD students

2nd Floor, Faculty of Medicine Building 1		
Name	Equipment	How to enter
Student Study Halls	personal desks and bookshelves	Unlock with a passcode
Student Lounge	printer	Unlock with a passcode

Contact List

Main Matters In Charge	Department	Location
Registration, Courses and Grades, UTAS, Classroom	GraSPP Office 03-5841-1349 ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
Overseas Exchange and Double Degree Program	GraSPP Office exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
General Guide to Campus-wide Consultation Facilities(Departments)	Nandemo-Sodan(One-Stop Resources)Office 03-5841-7867、0786 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/en/nsc/	1st floor, Prefabricated Research Bldg. A (next to Second Refectory)
Counseling and Consulation on Academic matters, Career Options and Interpersonal Relations	Student Counseling Center 03-5841-2578 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/en/scc/	1st floor, Prefabricated Research Bldg. A (next to Second Refectory)
Career Advice, Job Search Assistance	Career Support Office 03-5841-2650 https://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/shukatsu/56	B1, Student Support Center
	Website for International Students https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/inbound/en/life-career.html	
Exemption and Deferred Payment of Entrance Fee and Tuition	Tuition Fee Exemption Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2547 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Scholarships from JASSO, Local Public Organizations or Public Interest Organizations	Scholarship Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2520 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Printers and Copy Machines in the PC room	The University of Tokyo CO-OP 03-3816-0711	Basement floor, Faculty of Law & Letters Bldg.2
Apartment brokerage	The University of Tokyo CO-OP 03-5841-7945 https://www.heyagime.com/chat/hongo_desk/	Basement floor, Faculty of Law & Letters Bldg.2
Accomodation for international students	Housing Office https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/housing-office/en/info.html	8th Floor, Administration Bureau
Regular Health Check, Medical Examination and Health Consultation	Hongo Health Service Center 03-5841-2573 http://www.hc.u-tokyo.ac.jp/en	2nd floor, Administration Bureau Bldg.2
Matters relating to Sexual Harassment	Harassment Counseling Center 03-5841-2233 http://har.u-tokyo.ac.jp/en/	Room S107, 1st floor, Faculty of Medicine Bldg.1
Matters relating to Academic Harassment	Student Counseling Center, Harassment Counseling Center, etc	
Lost items, security and theft on campus	SECURITY OFFICE 03-5841-4919	1st floor north side, Yasuda Auditorium